

令和5年度予算の概要

境港市

目 次

| | |
|--------------------|----|
| 令和5年度境港市の予算について | 1 |
| 予算のポイント（重点項目） | 1 |
| 令和5年度の主な取り組み | 4 |
| 予 算 の 規 模 | 22 |
| 一般会計予算の概要 | 24 |
| 主 な 事 業 | 31 |
| 参考資料（市民1人あたりの負担額等） | 36 |

| |
|-----|
| 資 料 |
|-----|

| | |
|---------------------------|----|
| （表1）一般会計当初予算額の推移 | 37 |
| （表2）令和5年度投資的経費の内訳 | 38 |
| （表3）市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移 | 41 |

令和5年度境港市の予算について

令和5年度は、計画期間の2年目を迎える「境港市まちづくり総合プラン」に掲げる将来都市像「環日本海オアシス都市～笑顔あふれる日本一住みたいまち境港～」の実現に向け、基本目標である5つのまちづくりを推進するための施策を着実に実施していきます。

特に、誕生から三十周年を迎える「水木しげるロード」や開館以来多くの来館者で賑わう「みなとテラス」、充実が図られた水産関連施設を活用した本格的な賑わいの回復、安心して安全な市民生活を守るための子育て・健康・防災に関する取り組み、市民の利便性向上や業務の効率化を図る「デジタルトランスフォーメーション」と脱炭素社会の実現や海や海辺を守る環境対策を進める「グリーントランスフォーメーション」の二つの変革の推進、本市が有する「三つの港」をはじめ、中海・宍道湖・大山圏域が有する様々な資源を最大限に活用した圏域の一体的な発展と連携強化に資する施策に重点的に予算配分して編成しています。

一方で、未来につけを回さない行財政運営を堅持していくため、ふるさと納税を財源として積み増した基金などを有効に活用するとともに、「良いものは継続発展させ」、「変えるべきものはスピード感を持って大胆に変えていく」姿勢のもとに既存事業の見直しを行うほか、行政コストの削減や将来の負担に備えた年次的な基金積立に継続して取り組んでいきます。

| | |
|-------------|----------------|
| 一般会計の当初予算規模 | 187.5億円 ※過去2番目 |
|-------------|----------------|

(対前年度 +10.3億円 +5.8%)

※過去最大：令和3年度当初予算「197.5億円」

【主な増減（対前年度比較）】

(単位：百万円)

| 事業名等 | 増減額 | R5予算 | R4予算 |
|--------------------------------|------|------|------|
| 水木しげる記念館再整備事業 | +815 | 815 | 0 |
| 公立保育園リニューアル事業 | +209 | 222 | 13 |
| 鳥取県西部広域行政管理組合負担金(清掃費及び梯子付ポンプ車) | +114 | 170 | 56 |
| 公共下水道事業会計繰出金 | +98 | 717 | 619 |
| 竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業 | +61 | 61 | 0 |
| 庁内事務デジタル化事業 | +51 | 51 | 0 |
| 境港市再生可能エネルギー活用事業 | △180 | 2 | 182 |
| 市営団地工コ改修事業 | △128 | 182 | 310 |

～ 予算のポイント（重点項目）～

1. 安心して安全な市民生活を守るための環境づくり
2. 地域資源を活用した本格的な賑わいの回復
3. 「DXとGX」二つの変革の推進
4. 中海・宍道湖・大山圏域の一体的な発展と連携強化

1 安心で安全な市民生活を守るための環境づくり

市民の安心・安全を守るため、長引く新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対策、令和3年度の記録的豪雨を踏まえた排水路整備や雨水管理総合計画の策定などの防災対策、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない子育て環境の整備、市民の健康づくり・健康寿命の延伸などに取り組みます。

- ① 学校・保育所等での感染予防対策や事業者への利子補助、生活困窮世帯の光熱費負担を軽減する給付金などを継続して実施していきます。
【新型コロナウイルス感染症対策：15億8,916万円】、【物価高騰対策：3億2,634万円】
- ② 雨水管理総合計画の策定に向け、令和5年度は、市内全域を対象とした3D都市モデルをもとに、浸水シミュレーションを行い、浸水想定箇所の把握等に取り組みます。
また、令和3年度の豪雨時に浸水被害が特に顕著であった市道外江14号線周辺の雨水排水路改修として令和5年度は外江中央雨水幹線の改修工事等を行います。
【雨水管理総合計画策定業務委託：6,880万円】
【浸水対策（豪雨対策を抜粋）：5,140万円】
- ③ 10月6日の「境港市家族防災会議の日」の啓発をかねて、楽しみながら消防・防災活動について学ぶイベント「消防・防災フェア」を防災拠点である「みなとテラス」を会場に自衛隊や消防と連携して開催します。【消防・防災フェア開催事業：54万円】
- ④ 家庭に寄り添った子育て支援の更なる充実として、経済的支援と伴走型支援を一体的に実施する「出産・子育て応援事業」などに取り組み、より相談しやすい環境の整備、顔の見える関係づくりを進めます。
【出産・子育て応援事業：1,132万円】
- ⑤ 保育環境の充実を図るため、0歳から就学前までの一貫保育の実現に向け、令和5年度は「あがりみち保育園」の改修工事等に取り組みます。
【公立保育園リニューアル事業：2億2,155万円】
- ⑥ 本市が進める病気の早期発見・早期治療による重症化予防について、令和5年度から新たに高齢者の「保健事業」と「介護予防」の一体的実施に取り組みます。
【高齢者保健事業・介護予防の一体的実施事業：251万円】

2 地域資源を活用した本格的な賑わいの回復

賑わい創出の拠点となる「水木しげるロード」や「みなとテラス」、「水産関連施設」をしっかりと活用するとともに、水木しげる記念館の再整備を着実に進め、国際クルーズや米子・ソウル便などのインバウンドの再開を追い風として、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に対応しながら、本格的な賑わいの回復を図ります。

- ① 水木しげる先生が歩んだ百年を継承し、次の百年につなげる文化観光創造拠点として、水木しげる記念館の再整備を「水木しげる記念館再整備事業DBO共同事業体」と連携しながら進めていきます。令和5年4月からの既存建物の解体後、原画等の展示や保管機能を備えた施設の整備と展示工事等を行い、令和6年春のリニューアルオープンを目指します。
【水木しげる記念館再整備事業：8億1,540万円】
- ② 令和5年は水木しげるロードの誕生から30年の記念すべき年であり、映画版「ゲゲゲの鬼太郎」の公開や、水木しげる先生の代表作のひとつである「悪魔くん」のオンデマンド配信も行われます。こうした機会を逃すことなく、水木しげるロードを中心に、30周年を記念したイベントや情報発信を展開していきます。
【水木しげるロード30周年記念事業：214万円】
- ③ 「みんなが集まる広場」みなとテラスでの生涯学習の機会創出（みなとテラス学港）や図書館機能の充実（講演会やトークセッションの実施、蔵書の充実、ビジネス支援などのサービスの充実）に取り組みます。
【みなとテラス学港：25万円】、【図書館機能の充実：580万円】
- ④ お魚ガイドによる漁港見学ツアー等への支援、産地境港の全国情報発信、境港おさかなパークでの「境のさかな料理教室」などを実施することにより産地境港の知名度向上と誘客促進を図ります。
【高度衛生管理型市場移行円滑化事業補助金：442万円、魚食普及推進事業：51万円、水産加工品ブランド化事業補助金：213万円、境港お魚ガイド活動支援事業補助金：563万円】

3 「DXとGX」二つの変革の推進

デジタルトランスフォーメーションとグリーントランスフォーメーションの取り組みをより一層推進し、市民の利便性向上や業務の効率化を図るとともに、脱炭素社会の実現に向けた取り組みや海・海辺を守る環境対策を進めます。

① デジタルトランスフォーメーションの推進

- ◎ 行政手続きオンライン化などの市民サービス向上の根幹となる、庁内事務処理のデジタル化を推進するため「文書管理・電子決裁システム」等を導入・運用します。
【庁内事務デジタル化事業】：5,149万円
- ◎ マイナンバーカード取得率向上のため、新たに申請サポート窓口を市内の郵便局7か所に常設し、マイナンバーカードの更なる普及促進を図ります。
【マイナンバーカード普及促進事業（一部抜粋）】：120万円
- ◎ 公立保育所における業務の効率化と保護者の利便性向上を図るため、キャッシュレス決済システムを導入します。【公立保育所ICTシステム事業（一部抜粋）】：8万円
- ◎ 議会関係資料のペーパーレス化や資料のデータ化、情報共有の効率化、市議会機能の強化のため、市議会にタブレット端末とペーパーレス会議システムを導入します。
【議会タブレット端末導入活用事業】：324万円

② グリーントランスフォーメーションの推進

- ◎ 2050年までのゼロカーボンシティの実現に向けて、地球温暖化対策推進法に基づき、温室効果ガス排出削減実行計画（区域施策編）を新たに策定し、市内全域の住民・事業者も含めた温室効果ガスの削減に取り組みます。
【温室効果ガス排出削減実行計画（区域施策編）策定事業】：955万円
- ◎ 2030年までに脱炭素先行地域に指定された市内観光地及び公共施設群の電気使用に伴う二酸化炭素の排出量を先行してゼロとする、脱炭素先行地域づくり事業において令和5年度は境港市学校給食センターの屋根に太陽光発電設備を設置します。
【脱炭素先行地域づくり事業補助金】：2,772万円
- ◎ 未利用公有地等に設置した太陽光発電設備による発電を行い、公共施設で利用することで、二酸化炭素の排出削減に取り組みます。【境港市再生可能エネルギー活用事業】：170万円
- ◎ 中海や美保湾に海草や海藻などの藻場を形成し、大気中の二酸化炭素を海洋生態系に吸収させる「ブルーカーボン」事業を導入するための調査研究に令和5年度から取り組みます。
【境港ブルーカーボン調査研究事業】：120万円
- ◎ SDGsの達成目標のひとつである「豊かな海を守る」ため、漁場環境に悪影響のある海底ゴミの回収・処分やウニの駆除を支援します。
また、市内河川にネットフェンスを設置し、ごみが海に流出する前に回収する、海洋ごみ対策にも引き続き取り組んでいきます。
【豊かな海を守る漁場環境緊急回復事業】：108万円、【海洋ごみ対策事業】：155万円
- ◎ 美保湾海岸線の美化及び保全に努めるため、令和5年度から従来のビーチクリーナーによる清掃にくわえ、川際やビーチクリーナーでの清掃が困難な区域の清掃委託や清掃ボランティアへの貸与用具の整備に取り組みます。【海浜清掃事業】：537万円
- ◎ 持続可能な脱炭素社会の実現のため令和5年度の公用車更新において、ガソリン車を電気自動車に変更して更新します。【公用車等維持管理費（一部抜粋）】：282万円

4 中海・宍道湖・大山圏域の一体的な発展と連携強化

中海・宍道湖・大山圏域が「あたかも一つのまち」となるため一体感を醸成していくことが重要であり、本市が有する「三つの港」をはじめ、圏域が誇る資源・社会基盤をさらに磨き上げ、最大限活用し、一体的に発展していくよう、圏域のさらなる連携に取り組めます。

- ① 圏域で連携して共同事業（産業振興・観光振興・環境保全など）を実施することにより、圏域の一体的な発展を図ります。【中海・宍道湖・大山圏域市長会負担金】：976万円
- ② 圏域内を「8の字」に結ぶ高規格道路ネットワークの実現に向け、「（仮称）圏域8の字ルート整備推進会議」を官民共同で立ち上げ、高規格道路ネットワークの構築、早期事業化に向け、圏域一丸となって取り組みます。
- ③ 国際クルーズ船や国際航空便、米子羽田便による国内外から圏域への誘客促進について、鳥取県や中海・宍道湖・大山圏域観光局などの関係機関とともに、境夢みなとターミナルや米子鬼太郎空港を活用して取り組みます。【予算総額】：1,120万円

令和5年度の主な取り組み

「境港市まちづくり総合プラン」では、「魅力と活気に満ちたまち」、「心豊かに、共に生き、支え合うまち」を基本理念に、目指す将来都市像を「環日本海オアシス都市～笑顔あふれる日本一住みたいまち境港～」としており、その実現に向け、「誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくり」「さかな・鬼太郎・港を生かしたまちづくり」「地域を担う人を育むまちづくり」「自然と共に安全で住みよいまちづくり」「未来につけを回さないまちづくり」の5つの基本目標に沿った「まちづくり」を進めるため、さまざまな新規事業を実施するほか、現場の声を大切にしながら、既存事業の見直しなどを行い、スピード感を持って、次のような事業に取り組みます。

（【継続】は、令和4年度当初予算にも計上されていた事業としています。）

1. 誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくり

(1) 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対策

| | | | |
|--|-----------------------------------|---------|--------|
| 【新規】 | 小・中学校保健特別対策事業 (新型コロナウイルス感染症対策) | 90万円 | 教育総務課 |
| 小・中学校における新型コロナウイルス感染症対策を強化するために必要となるマスクや消毒液等の保健衛生用品等を整備する。 | | | |
| 【継続】 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止事業 (児童福祉施設等) | 373万円 | 子育て支援課 |
| 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策について、消毒液等の感染防止物品の購入や、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するために必要な支援を行う。 | | | |
| 【見直し】 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業 | 1,206万円 | 子育て支援課 |
| 保育所等における新型コロナウイルス感染症対策について、感染防止体制の強化を図り、業務を継続的に実施するために必要な支援を行う。また、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策として必要な改修や設備の整備等にかかる費用を補助する。 | | | |
| 【継続】 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止事業 (児童クラブ) | 240万円 | 教育総務課 |
| 児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策に必要な衛生用品の整備や、感染症対策に係る児童の保育に必要な環境整備を行う。 | | | |
| 【継続】 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止事業補助金 (児童クラブ) | 30万円 | 教育総務課 |
| 民間の児童クラブに対して、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で継続的に児童クラブを運営するための体制整備や環境整備に必要な費用を助成する。 | | | |

| | | | |
|--|-------------------------------------|-------------|-------|
| 【新規】 | 光熱費高騰に係る生活困窮世帯支援事業 | 1,122 万円 | 福祉課 |
| 電気・ガス料金を含む物価高騰等の影響により、特に深刻な影響が懸念される生活保護受給世帯や児童扶養手当受給世帯の継続的な負担を緩和するため、光熱費として1世帯あたり17,000円を給付する。 | | | |
| 【継続】 | 新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助金 | 5,234 万円 | 水産商工課 |
| 新型コロナウイルス感染症の影響による売上の減少を受け、新型コロナ関連資金を借り入れた事業者の利子負担を軽減するため、借入から最大5年間、利子相当額を補助する。 | | | |
| 【新規】 | 令和4年度燃油及び原材料価格高騰・円安対策特別金融支援事業利子補助金 | 1,539 万円 | 水産商工課 |
| コロナ禍に加え、燃油や原材料価格の高騰等の影響も受ける中、「地域経済変動対策資金（令和4年度燃油及び原材料価格高騰・円安）」を借り入れた事業者の利子負担を軽減するため、借入から最大3年間、利子相当額を補助する。 | | | |
| 【継続】 | 企業自立支援事業(新型コロナウイルス感染症対策分・価格高騰対策分抜粋) | 18億1,716 万円 | 水産商工課 |
| 中小企業者が新たに借入をする融資及び既に借り入れている融資の残高に応じて、金融機関に対して、融資原資の一部を預託し、各種制度資金の運用を円滑にすることにより、資金面から中小企業者を支援し、経営の安定を図る。 【新型コロナウイルス感染症対策分：15億1,743万円】 【価格高騰対策分：2億9,973万円】 | | | |

(2) 安心して産み、育てられる環境づくり

| | | | |
|---|---------------------------------|----------|--------|
| 【新規】 | 出産・子育て応援事業 | 1,132 万円 | 健康推進課 |
| 妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談・支援を行う、伴走型相談支援の充実を図るとともに、出産応援ギフト・子育て応援ギフトとして、それぞれ現金5万円を支給する経済的支援を一体的に実施することで、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整える。 | | | |
| 【新規】 | 小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業補助金 | 10 万円 | 健康推進課 |
| 将来子どもを産み育てることを望む小児・AYA世代のがん患者等が、希望を持って治療に取り組めるよう、子どもを出産することができる可能性を温存するために必要な治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。 | | | |
| 【見直し】 | 《国民健康保険費特別会計》 出産育児一時金 | 750 万円 | 市民課 |
| 被保険者が出産したとき又は妊娠12週以降の死産・流産に対して、出産育児一時金を支給する。令和5年度より、出産に係る経済的負担を軽減するため、支給額を増額する。 (増額前42万円、増額後50万円) | | | |
| 【見直し】 | 公立保育所ICTシステム事業 | 115 万円 | 子育て支援課 |
| 公立保育所における業務の効率化と保護者の利便性向上を図るための保育業務支援システムの運用経費。 令和5年度から、延長保育料等についてキャッシュレス決済システムを導入する。 | | | |

| | | |
|--|------------|--------|
| 【継続】 公立保育園リニューアル事業 | 2億2,155 万円 | 子育て支援課 |
| 令和2年度に策定した「境港市保育のあり方について」の今後の方針に基づき、公立保育園3園において0歳から就学前までの一貫保育を行うための保育室の整備と老朽化した設備等の改修を行う。令和5年度は、あがりみち保育園の改修工事等を実施する。 | | |
| 【継続】 児童扶養手当支給事業（扶助費のみ抜粋） | 1億4,339 万円 | 子育て支援課 |
| ひとり親家庭の生活の安定と自立促進を図ることを目的とし、児童扶養手当を支給する。令和4年全国消費者物価指数の実績値（対前年比+2.5%）に伴い、令和5年度児童扶養手当額も2.5%引き上げとなる。 | | |
| 【見直し】 子ども・子育て会議運営事業 | 8 万円 | 子育て支援課 |
| 子ども・子育て支援法に基づき策定する「第二期境港市子ども・子育て支援事業計画」の点検・評価を行う。また、次期計画策定に係るニーズ調査の手法を検討するための会議を開催する。 | | |
| 【新規】 ころとからだの健康事業 | 29 万円 | 健康推進課 |
| 小学校高学年の児童を対象に、命の大切さやがんに関する知識、予防接種や健診など自分の体を守る方法を学ぶなど、外部講師による授業を実施する。 | | |
| 【継続】 妊産婦タクシー助成事業 | 6 万円 | 健康推進課 |
| 妊婦及び産後1か月健診までの産婦が健診や診療等のためにタクシーを利用した場合、また、産後1年までの産婦が産後ケアのためにタクシーを利用した場合など、タクシー料金の8割（上限6千円、6回まで）を助成する。 | | |
| 【見直し】 予防接種費（委託料のみ抜粋） | 8,728 万円 | 健康推進課 |
| 予防接種法に基づく定期予防接種（無料）を実施する。なお、HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）については、勧奨を控えていた年代への接種（キャッチアップ接種）を継続し、現行の2価・4価に加え、令和5年4月より9価ワクチンが定期接種化される。 | | |

（3）市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進

| | | |
|---|----------|-------|
| 【新規】 全国健康福祉祭開催準備事業 | 140 万円 | 長寿社会課 |
| 令和6年度全国健康福祉祭（ねんりんピック）とっとり大会の開催にあたり、市実行委員会の立ち上げやリハーサル大会の開催に伴う負担金等。 | | |
| 【新規】 介護ロボット・ICT導入支援事業補助金 | 6,762 万円 | 長寿社会課 |
| 介護施設等において、大規模修繕を実施する際、あわせて介護ロボットやICT化の導入を行うにあたり必要となる経費の一部を補助する。 | | |
| 【新規】 高齢者補聴器購入費助成事業 | 60 万円 | 長寿社会課 |
| 聴力機能の低下により日常生活に支障のある高齢者（満65歳以上の者）に対して、補聴器購入前の相談からアフターケアまで切れ目のない支援の仕組みを構築した上で補聴器購入費の1/2（上限3万円）を助成する。 | | |

| | | | |
|---|--------------------------|----------|-------|
| 【継続】 | 熱中症予防対策事業 | 25 万円 | 健康推進課 |
| 在宅時の熱中症予防対策として、低所得者に対して、エアコン設置等の費用の1/2（上限5万円）を補助する。 | | | |
| 【継続】 | 境港市健康づくり推進計画策定・評価委員会 | 24 万円 | 健康推進課 |
| 平成30年度に策定した境港市健康づくり推進計画の進捗状況の確認等を行う評価委員会の運営に係る費用。 令和7年度からの第2期計画策定に向けて、令和5年度は、市民向けアンケート調査を実施し、健康づくりに関する現状把握を行う。 | | | |
| 【新規】 | 高齢者保健事業・介護予防の一体的実施事業 | 251 万円 | 健康推進課 |
| 高齢者の健康寿命の延伸を図るため、鳥取県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、高齢者の生活習慣病重症化予防、身体的フレイル、介護予防を一体的に実施する。 | | | |
| 【見直し】 | 《国民健康保険費特別会計》 保健衛生普及費 | 1,979 万円 | 健康推進課 |
| 令和5年度より、人間ドック及び脳MRI検査の受診開始時期を1か月早め、受診率向上を図る。 | | | |

(4) 共生社会の実現

| | | | |
|--|-------------------|-------|-------|
| 【継続】 | 男女共同参画施策推進事業 | 81 万円 | 地域振興課 |
| 境港市男女共同参画センターの施設運営にかかる経費等で、「女性活躍推進計画」と一体化した「境港市男女共同参画推進計画」の啓発を行う。 令和5年度は、第4次境港市男女共同参画推進計画策定を行うとともに、パンフレットを作成し、幅広く市民啓発を実施する。 | | | |
| 【継続】 | 境港市地域福祉計画策定・評価委員会 | 5 万円 | 福祉課 |
| 令和4年度に策定した境港市地域福祉計画を令和5年度は着実な推進、目標達成に向けてPDCAサイクルの実践による進捗管理を行うため委員会を開催する。 | | | |
| 【見直し】 | 生活支援サービス事業 | 16 万円 | 長寿社会課 |
| 自治会やことぶきクラブの地域団体が高齢者などのごみ出しなどの生活支援を行い、高齢者が地域で生活を継続していくための支援を行う。 令和5年度は、申請方法の見直しを行い、ポイント手帳制度を導入する。 | | | |
| 【新規】 | 百歳高齢者慶賀事業 | 3 万円 | 長寿社会課 |
| 令和5年度中に百歳を迎える高齢者に対し、国から贈呈される寿詞を入れる額縁を贈る。 | | | |

| | | | |
|--|----------------------------------|--------|-------|
| 【新規】 | 《介護保険費特別会計》 計画策定委員会費 | 26 万円 | 長寿社会課 |
| 高齢者に関する施策全般の「高齢者福祉計画」と介護保険事業の円滑な実施に資することを目的とした「介護保険事業計画」を策定する。（第9期計画期間：令和6年度～8年度） | | | |
| 【見直し】 | 《介護保険費特別会計》 高齢者緊急通報システム事業 | 135 万円 | 長寿社会課 |
| 在宅生活に不安のある高齢者住宅に、緊急通報システムを設置し、緊急時に安否確認等を行う。 令和5年度は、市営誠道団地シルバーハウジングにも設置する。 | | | |
| 【継続】 | 障がい児者プラン策定・評価委員会 | 18 万円 | 福祉課 |
| 「境港市障がい児者プラン」の全面改定を行う。 令和5年度は、障がい福祉団体からの意見や県内の障がい者手帳所持者などへのアンケート調査の結果等を踏まえ、障がい者施策の基本的な方向性や地域生活への移行目標等について定める。 | | | |
| 【新規】 | 障がい福祉サービス利用コーディネート機能 強化事業 | 100 万円 | 福祉課 |
| 円滑に障がい福祉サービス等を利用できる環境を整えるため、社会福祉法人等が運営する相談支援事業所に対して、相談支援専門員を新規又は追加で配置するための人件費の一部を助成する。 | | | |
| 【新規】 | 強度行動障がい者等の支援のための拠点整備 事業 | 36 万円 | 福祉課 |
| 強度行動障がい者に、安心して過ごすことができる場を提供するため、障がい者支援施設等の一部を借り上げることにより、自傷行為などの行動障がいの低減を図り、できるだけスムーズに通所系サービスへの移行ができるように支援する。 | | | |
| 【新規】 | 庁舎施設整備事業 (オストメイト対応設備設置工事のみ抜粋) | 282 万円 | 総務課 |
| 公共施設のバリアフリー化を進めるため、本庁舎、第二庁舎及び保健相談センターにオストメイト対応設備を設置する。また、あわせてベビーキープ、全身用鏡等を設置する。 | | | |
| 【新規】 | 犯罪被害者等見舞金支給事業 | 30 万円 | 地域振興課 |
| 犯罪行為により死亡した者の遺族又は犯罪行為により傷害を受けた者に対して、見舞金を支給することにより、生活の安定と精神的被害の軽減を図っていく。 | | | |
| 【見直し】 | がん患者の社会参加支援事業 | 15 万円 | 健康推進課 |
| がん治療の化学療法・放射線療法により脱毛したり、乳房の手術を受けた方を対象に、ウィッグ（かつら）や補整下着の購入費用の一部を助成する。 なお、令和5年度からはウィッグの助成額を上限1万円から2万円に増額する。 | | | |
| 【新規】 | 瑋春市との友好都市提携30周年記念事業 | 91 万円 | 水産商工課 |
| 中国・瑋春市との友好都市提携30周年を祝い、瑋春市から代表団を招請し、記念式典を行うほか、両市の青少年オンライン交流、写真展を実施する。 | | | |

(5) 生活困窮者に対する支援の充実

| | | |
|---|------------|-------|
| 【継続】 生活保護適正実施推進事業 | 1,410 万円 | 福祉課 |
| <p>生活保護制度を適正に実施するため、レセプト点検、預貯金調査、扶養義務折衝、担当員の研修、生活保護システムの運用等を行う。 令和5年度はオンライン資格確認導入に伴う改修を実施する。</p> | | |
| 【継続】 市営住宅建替事業 | 1億6,216 万円 | 建築営繕課 |
| <p>老朽化した既存住宅を集約、一部建替を行うことにより、政策空家対象住宅の解体と管理戸数の縮減を行う。令和5年度は、市営誠道団地の第3期工事として、1棟5戸（2DK）の新築工事を実施するとともに政策空家の解体工事を行う。</p> | | |
| 【継続】 市営外江団地エコ改修事業 | 1億8,249 万円 | 建築営繕課 |
| <p>建設から38年経過した市営外江団地について、屋上防水と外壁の改修、老朽化した水廻りの機器と給排水の配管の改修、下水道接続や断熱サッシへの改修などを実施し、躯体の長寿命化とともに入居者の生活の質の向上を図る。</p> | | |
| 【新規】 住宅セーフティネット支援事業 | 162 万円 | 建築営繕課 |
| <p>住宅確保要配慮者のうち、子育て世帯の家賃や家賃債務保証料に係る負担を軽減するため、セーフティネット専用賃貸住宅を所有する大家等や家賃保証債務会社に対して、補助金を交付する。</p> | | |

2. さかな・鬼太郎・港を生かしたまちづくり

(1) さかな・鬼太郎を核とした観光振興

| | | | |
|--|------------------------|-----------|-------|
| 【新規】 | 水木しげる記念館再整備事業 | 8億1,540万円 | 観光振興課 |
| 老朽化の激しい水木しげる記念館の再整備（建替え）を行うもの。あわせて展示設計及び工事も実施し、DBO共同事業体と連携しながら、令和6年春のリニューアルオープンを目指す。 | | | |
| 【継続】 | 水木しげる記念館文化観光拠点施設機能強化事業 | 130万円 | 観光振興課 |
| 文化庁の認定を受けた「水木しげる記念館を中核としたさかなと鬼太郎のまち境港市拠点計画」に基づき、水木しげる記念館周辺の賑わい創出を図る。令和5年度は、ガイドブックや水木しげる記念館限定グッズの開発、SNSイベントの開催を予定している。 | | | |
| 【新規】 | 水木しげるロードカウンター更新事業 | 149万円 | 観光振興課 |
| 設置から20年以上経過し、経年劣化が著しい水木しげるロードの観光客数をカウントするカウンターを更新する。現在は現地にてカウント数を確認する必要があるが、更新することにより、パソコンやスマートフォンでも確認が可能となる。また、AIで人、自転車、自動車を識別するほか、映像が一定期間保存されることから、防犯カメラの機能も果たす。 | | | |
| 【新規】 | 水木しげるロード30周年記念事業 | 214万円 | 観光振興課 |
| 水木しげるロードが令和5年7月で誕生から30周年を迎えることから、オリジナルロゴを制作し、名刺や各種イベント等で活用するほか、水木しげる記念館休館中の集客対策として、水木しげるロードを中心とした市内周遊イベントを開催し、誘客促進及び情報発信に努める。 | | | |
| 【新規】 | 水木しげる記念館事務局運営事業 | 1,203万円 | 観光振興課 |
| 水木しげる記念館の再整備に伴い、一時移転が必要となる事務局の運営費。 (一時移転先：砂かけ屋) | | | |
| 【新規】 | 教育旅行コンテンツ造成事業 | 150万円 | 観光振興課 |
| 教育旅行で本市を訪れる児童・生徒をはじめ、幅広い世代の方々に、平和の尊さについて学び、考えてもらう機会を提供するため、境港観光協会と共に「水木しげる氏を通じた戦争と平和」に関する動画コンテンツを制作する。 | | | |
| 【継続】 | 境港港湾整備事業地元負担金 | 525万円 | 都市整備課 |
| 境港管理組合が行う港湾整備事業に係る地元負担金。令和5年度は、境港公共マリーナの防波堤整備及び中野1号岸壁の防舷材改良工事を予定している。(負担率：2.5/10) | | | |
| 【継続】 | 県施行漁港改修事業地元負担金 | 255万円 | 水産商工課 |
| 鳥取県が高度衛生管理型漁港・市場を整備することに伴う地元負担金。2号上屋南側等の舗装整備分(全体事業費33,900千円)が対象であり、そのうち7.5%を本市が負担する。 | | | |

(2) 産地境港のブランド化と産業振興

| | | | |
|---|------------------------------|--------|-------|
| 【継続】 | みなとオアシスSea級グルメ全国大会 参加費助成金 | 40 万円 | 都市整備課 |
| 第14回 みなとオアシスSea級グルメ全国大会 in 沼津に参加する地元団体に対して出店経費の一部を助成する。(2団体×20万円) | | | |
| 【見直し】 | 豊かな海を守る漁場環境緊急回復事業 | 108 万円 | 水産商工課 |
| SDGsの達成目標の1つである「海の豊かさを守る」ため、漁場環境に悪影響のある海底ごみの回収・処分やウニ駆除を行う漁業者に対して、県と市で支援する。 | | | |
| 【継続】 | 高度衛生管理型市場移行円滑化事業補助金 | 442 万円 | 水産商工課 |
| 境漁港の高度衛生管理型市場への円滑な移行に必要な機器等整備に必要な費用の一部を助成する。 | | | |
| 【継続】 | 魚食普及推進事業 | 51 万円 | 水産商工課 |
| 水産まつり等のイベントへの参加や、魚の料理教室の開催をとおして、魚食の普及と水産物消費拡大を図る。 | | | |
| 【継続】 | 水産加工品ブランド化事業補助金 | 213 万円 | 水産商工課 |
| 「産地境港」を全国に情報発信するため、首都圏・関西圏を中心とした物産展等への参加や情報発信、食育推進に取り組む、「境港市産地協議会」への補助金。 | | | |
| 【継続】 | 境港お魚ガイド活動支援事業補助金 | 563 万円 | 水産商工課 |
| 境漁港見学ツアーや魚食普及活動、水産業PRなど、お魚ガイド活動を行う団体への補助金。 | | | |
| 【見直し】 | 就農条件整備事業補助金 | 639 万円 | 農政課 |
| 就農初期の負担軽減を図るため、新規就農者が認定された計画に沿って整備する農業機械等の経費の1/2を助成する。令和4年度以降の就農者は、就農後5年間で、事業費の上限は国庫補助事業(経営発展支援事業)と合わせて1,600万円となる。 | | | |
| 【見直し】 | 農業経営開始支援事業 | 755 万円 | 農政課 |
| 次世代を担う人材の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、独立・自営の新規就農者(就農時49歳以下・世帯所得600万円以下)に、用途を定めない交付金を年間最大150万円交付。 令和4年度以降の新規就農者は、就農1～3年目に年間150万円交付される。 | | | |

| | | |
|---|----------|-----|
| 【継続】 がんばる農家プラン事業費補助金 | 17 万円 | 農政課 |
| <p>意欲ある認定農業者等が作成した規模拡大や効率化を目指した経営改善計画の達成に向けた取り組みに必要な経費の1/2を助成する。</p> | | |
| 【継続】 がんばる地域プラン事業費補助金 | 374 万円 | 農政課 |
| <p>弓浜干拓地の営農を、次世代の担い手農家に引き継いでいくにあたり、中海干拓地営農組合が関係機関と連携して実施する営農基盤強化の計画に沿った取り組みを支援する。令和5年度は、輪作営農体系の実現に向けた実証展示圃場の設置、緑肥すき込みや圃場の傾斜均平化に要する農業機械のリース導入等を実施する。</p> | | |
| 【新規】 農業経営発展支援事業補助金 | 631 万円 | 農政課 |
| <p>令和4年度以降に就農した者で、就農時49歳以下の認定新規就農者に対して、機械・施設等の導入に係る経費の3/4を助成することで、農業への人材の一層の呼び込みと定着を図る。</p> | | |
| 【新規】 農地耕作条件改善事業 | 2,682 万円 | 農政課 |
| <p>国の「農地耕作条件改善事業」を活用し、弓浜干拓地の営農基盤強化プランの重点対策の一つである農地の排水改善・耕作条件改善として石礫除去及び緑肥栽培を実施し、主要品目（白ネギ・サトイモ等）の生産力向上を図る。</p> | | |

(3) 地域資源を生かすための中海・宍道湖・大山圏域で連携した取り組みの推進

| | | |
|---|--------|-------|
| 【継続】 中海・宍道湖・大山圏域市長会負担金 | 976 万円 | 地域振興課 |
| <p>中海・宍道湖・大山圏域の行政上の共通課題等について連絡調整を行い、圏域の総合的・一体的な発展を推進するための事業費と事務局人件費負担金。</p> <p>【主な事業内容】 圏域内企業のビジネスマッチング、台湾との経済交流事業、自然環境の保全・活用事業、8の字ルートの整備促進など</p> | | |
| 【継続】 (一社) 中海・宍道湖・大山圏域観光局負担金 | 45 万円 | 観光振興課 |
| <p>中海・宍道湖・大山圏域を一体的な経済・観光圏として捉え、広域観光を推進するための負担金。</p> <p>【主な事業内容】 インバウンドプロモーション、クルーズ船おもてなし事業、国内誘客対策事業、圏域観光の魅力アップ事業など</p> | | |
| 【継続】 クルーズ船観光客シャトルバス送迎事業 | 84 万円 | 観光振興課 |
| <p>クルーズ客船の利用客（オプションツアーに参加しないフリー客）を対象とした二次交通として、港と境駅前等の目的地を接続するシャトルバスの運行に係る赤字額への補助を行い、民間事業者による運行を支援する。</p> | | |
| 【継続】 クルーズ客船誘致事業 | 28 万円 | 観光振興課 |
| <p>境港へのクルーズ客船の寄港増加を図るため、関係機関との情報交換やクルーズ客船誘致のためのポートセールス等を行う。</p> | | |
| 【継続】 中国横断新幹線（伯備新幹線）整備推進会議負担金 | 18 万円 | 観光振興課 |
| <p>中海・宍道湖・大山圏域が、大きく発展していくために中国横断新幹線（伯備新幹線）の早期実現を目指して、基本計画から整備計画への格上げ等についての要望活動や広報活動を行う、中国横断新幹線整備推進会議への負担金。</p> | | |
| 【継続】 米子空港利用促進懇話会負担金 | 515 万円 | 観光振興課 |
| <p>市民生活・地域経済に必要不可欠な航空路線である米子-羽田便の更なる利用者拡大に向け、路線のPR、商品造成やチャーター便への支援等に取り組む、米子空港利用促進懇話会への負担金。</p> | | |
| 【継続】 国際定期便利用促進協議会負担金 | 448 万円 | 観光振興課 |
| <p>国際定期航空路線の「米子-ソウル便」、「米子-香港便」、「米子-上海便」の利用拡大と安定運行のため、利用促進事業を実施する、国際定期便利用促進協議会に対する負担金。</p> | | |

3. 地域を担う人を育むまちづくり

(1) 学校教育の充実

| | | | |
|---|------------------------------|----------|-------|
| 【継続】 | 小学校体育館改修事業 | 7,050 万円 | 教育総務課 |
| <p>小学校体育館の機能維持と利用者の安心・安全の確保を目的とした年次的な改修を行う。 令和5年度は、外江小学校体育館改修工事を実施する。</p> | | | |
| 【継続】 | 小学校空調設備改修事業 | 667 万円 | 教育総務課 |
| <p>設備更新を控える市内小学校の空調設備について、更新までの間の既存空調設備を引き続き使用するため、必要最小限の修繕を実施する。 (対象校：上道、余子、渡、外江)</p> | | | |
| 【新規】 | 小学校トイレ改修事業 | 474 万円 | 教育総務課 |
| <p>市内小学校のトイレ改修（洋式化、床面のドライ化、男女トイレ間仕切り設置、多目的トイレやみんなのトイレの設置等）を行う。 令和5年度は工事に係る基本設計を行う。</p> | | | |
| 【見直し】 | 小・中学校ICT教育推進事業 (見直し部分を抜粋) | 938 万円 | 教育総務課 |
| <p>児童・生徒が新型コロナウイルスに感染した場合や濃厚接触者となり自宅待機を余儀なくされた場合など、公民館や学校の通信環境を利用できなくなった際に、家庭に通信環境のない児童・生徒がタブレット端末を活用することで学びの格差が起こることのないよう、貸出用のモバイルルーターを整備する。</p> | | | |

(2) 社会教育の充実

| | | | |
|--|----------------------------|--------|-------|
| 【継続】 | みなとテラス学港 | 26 万円 | 生涯学習課 |
| <p>市民交流センターを活用した生涯学習機会の提供、地域課題の解決、関係人口の増加等に取り組む。 令和5年度は、中高生と地元事業者とが対話を通じた地域課題の解決に取り組む事業を実施する。</p> | | | |
| 【継続】 | 地域で交流し学びあう図書館学びの講座事業 | 14 万円 | 生涯学習課 |
| <p>知の拠点として「学ぶ」・「交流する」という、これからの図書館の在り方を市民と共有・確認するためのイベントを開催する。 令和5年度は、リニューアル1周年記念として、境港市出身の作家を招待し、講演会及びトークセッションを実施する。</p> | | | |
| 【継続】 | 働くを幸せにするビジネス支援サービス 推進事業 | 71 万円 | 生涯学習課 |
| <p>市内で働く人や企業、市役所業務を支援するためにビジネスに関する資料を充実させ、情報提供機能を強化する。 令和5年度も引き続き新聞等のデータベース検索サービスを提供する。</p> | | | |
| 【見直し】 | 図書館雑誌購入事業 | 181 万円 | 生涯学習課 |
| <p>雑誌スポンサー制度を継続し、引き続き利用者への情報提供と地域経済の活性化を目指す。 令和5年度は、雑誌のタイトル数を増やすとともに、増分の収納及び整理のため、こども図書コーナーに雑誌架を購入する。</p> | | | |

| | | |
|---|--------|-------|
| 【新規】 竜ヶ山球場改修事業 | 593 万円 | 生涯学習課 |
| 竜ヶ山球場バックネット、管理棟の外壁や屋上防水、階段、観客席フェンスが老朽化しているため、改修する。 令和5年度は、工事に係る実施設計を行う。 | | |
| 【新規】 市民体育館改修事業 | 99 万円 | 生涯学習課 |
| 市民体育館のアリーナ天窓や非常口扉等の老朽化が進んでいる箇所を改修する。 令和5年度は、工事に係る基本設計を行う。 | | |
| 【新規】 第2市民体育館改修事業 | 103 万円 | 生涯学習課 |
| 第2市民体育館のトイレの洋式化のほか、老朽化が進んでいる箇所を改修する。 令和5年度は、工事に係る基本設計を行う。 | | |
| 【新規】 市民テニスコートトイレ新築事業 | 64 万円 | 生涯学習課 |
| 現在市民テニスコートにはトイレがなく、利用者には第2市民体育館のトイレを利用してもらっているため、利便性向上のため、屋外トイレを新築する。 令和5年度は、工事に係る基本設計を行う。 | | |

4. 自然と共に安全で住みよいまちづくり

(1) 持続可能な脱炭素社会の実現と自然との共生

| | | |
|--|----------|-------|
| 【継続】 公用車等維持管理費 (電気自動車購入費を抜粋) | 274 万円 | 総務課 |
| 持続可能な脱炭素社会の実現のため、令和5年度に更新予定の公用車において、電気自動車を購入する。 | | |
| 【新規】 温室効果ガス排出削減実行計画 (区域施策編) 策定事業 | 955 万円 | 環境衛生課 |
| ゼロカーボンシティの実現に向け、地球温暖化対策推進法に基づき、市内全域の住民・事業者も含めた温室効果ガスの排出量の削減に取り組むための計画を策定する。 | | |
| 【継続】 境港市再生可能エネルギー活用事業 | 170 万円 | 環境衛生課 |
| ゼロカーボンシティの実現に向け、渡町未利用公有地において令和5年度に稼働を予定している太陽光発電設備の運営に係る経費。渡町の土地開発公社所有地(5,000㎡)において、令和5年6月稼働を予定しており、年間500,038kWhの発電量を見込む。 | | |
| 【新規】 脱炭素先行地域づくり事業補助金 | 2,772 万円 | 環境衛生課 |
| 脱炭素先行地域に指定された市内観光地(境夢みなとターミナル周辺エリア)及び公共施設群の電気使用に伴うCO ₂ 排出量をゼロにするため、脱炭素先行地域推進協議会において承認された事業である太陽光発電設備及び蓄電池設備の導入、電力などのエネルギー使用量の見える化を行う者に補助金を交付する。 | | |

| | | | |
|--|-------------------------------|------------|-------|
| 【新規】 | 境港ブルーカーボン調査研究事業 | 120 万円 | 環境衛生課 |
| 地球温暖化対策として中海や美保湾に海草（うみくさ）や海藻（うみも）などの藻場を形成し、大気中のCO ₂ を吸収するための調査研究を行う。 | | | |
| 【新規】 | 日本伐木チャンピオンシップin鳥取 実行委員会負担金 | 15 万円 | 農政課 |
| 令和5年10月に大山町で開催される第3回日本伐木チャンピオンシップin鳥取に係る負担金。 | | | |
| 【見直し】 | 海浜清掃事業（見直し部分のみ抜粋） | 143 万円 | 環境衛生課 |
| 美保湾海岸線の美化及び保全に努めるため、海浜清掃（川際及び緑地部分のビーチクリーナー清掃困難区域）の新規委託やボランティア清掃の推進に係る用具の整備を行う。また、ビーチクリーナーのリース契約を更新する。 | | | |
| 【継続】 | 美保湾・弓ヶ浜環境保全連携事業 | 22 万円 | 環境衛生課 |
| 米子市と連携し、環境問題に取り組むイベントであるシーサイドクリーンアップを実施し、大切な地域資源である美保湾・弓ヶ浜の環境問題に対する意識の向上を図る。 | | | |
| 【見直し】 | 海洋ごみ対策事業 | 155 万円 | 環境衛生課 |
| 市内の河川にネットフェンスを設置し、海洋ごみ対策として、ごみが海に流出する前に回収して、その実態を把握するとともに、市報やホームページ等で公表することにより、市民のごみに対する意識の啓発を図る。 令和5年度は、回収回数の見直し及び啓発イベントを開催する。 | | | |
| 【継続】 | 清掃センター解体及び ストックヤード整備事業 | 1億8,317 万円 | 環境衛生課 |
| 平成28年3月に可燃ごみの焼却を終了した清掃センター工場棟を解体し、跡地に資源物のストックヤードを設置する。令和5年度は既設焼却炉の解体工事を行う。 焼却炉解体工事 総額4億5,901万円(R4年度：2億7,584万円 R5年度：1億8,317万円) | | | |
| 【新規】 | ごみ集積所不法投棄防止対策設備設置事業 補助金 | 60 万円 | 環境衛生課 |
| 自治会が管理する集積所における、ごみの散乱防止のため、不法投棄防止対策設備の設置費用の一部を助成する。（補助率2/3、上限20万円） | | | |

（2）快適な生活環境づくりと地域の賑わいづくり

| | | | |
|---|------------|----------|-------|
| 【継続】 | 空家等対策事業 | 114 万円 | 都市整備課 |
| 空家等の所有者等に対し、適正管理や利活用などを働きかけるとともに、市民の生活に影響を及ぼすおそれのあるものについて、改善を促したり、必要に応じて危険部位を撤去するなど、その解消に努める。 | | | |
| 【見直し】 | 空家関連事業費補助金 | 2,820 万円 | 都市整備課 |
| 空家の利活用や利用の見込みのない空家及び特定空家の除却を推進するため、利活用や除却に要する費用の一部を補助する。 令和5年度より、これまで別事業であった3種類の補助金を統合する。 | | | |

| | | | |
|--|-------------------------|----------|-------|
| 【見直し】 | 高齢者等運転免許自主返納支援事業 | 134 万円 | 自治防災課 |
| 高齢者等の交通事故防止の観点から、運転免許の自主返納を推進するため、返納者に対し、はまるーぷバスの回数乗車券又はタクシーチケットを交付する。 令和4年9月より、はまるーぷバス回数券とタクシーチケットの選択制を導入した。 | | | |
| 【継続】 | 境中央公園改修事業 | 2,163 万円 | 都市整備課 |
| 隣接する「みなとテラス」と一体感があり、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが安心して快適に利用できるインクルーシブ公園としてリニューアルを行う。 令和5年度は、測量設計業務を実施する。 | | | |
| 【継続】 | 交差点改良工事に伴う渡緑地内支障物件移設等事業 | 312 万円 | 都市整備課 |
| 渡公民館前交差点改良工事に伴う道路拡幅により、渡緑地の敷地の一部が道路用地となるため、同用地内フェンスの撤去復旧を行う。（鳥取県への工事委託） | | | |
| 【新規】 | 竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業 | 6,138 万円 | 都市整備課 |
| 平成28年3月に策定した「美保飛行場周辺まちづくり基本計画」に基づき、竜ヶ山公園周辺エリアにスポーツやイベント、災害時などに広く使うことができる屋根付き広場等を整備する予定としており、令和5年度は、測量設計業務を実施する。 | | | |
| 【見直し】 | 地方創生移住支援金 | 300 万円 | 地域振興課 |
| 東京23区に5年以上在住または、東京・神奈川・千葉・埼玉県内在住で東京23区の企業に勤務した者が、鳥取県に移住し県が定める中小企業等に就職もしくは、起業した場合及び地方へ移住し引き続き業務をテレワークで実施する場合等に支援金を交付する。 令和5年度より子ども1人当たり1,000千円を加算する。 | | | |
| 【継続】 | 空家利活用移住定住奨励金 | 100 万円 | 都市整備課 |
| 空家利活用流通促進事業費補助金を活用して改修を行った空家を利活用する県外移住者に助成を行う。 | | | |
| 【新規】 | 移住希望者お試し滞在支援事業補助金 | 27 万円 | 地域振興課 |
| 鳥取県外から本市への移住を希望する者に対して、市内での住居探しや生活環境の調査に要する宿泊費用の一部を補助する。（1泊につき3千円（同行者2人まで）） | | | |

(3) 市民生活に密着した都市基盤の整備と地域防災力の強化・充実

| | | | |
|---|----------|----------|-------|
| 【新規】 | 市民バス整備事業 | 2,483 万円 | 観光振興課 |
| 老朽化したバス車両を年次的に更新し、更新に合わせて車体内外のラッピングを実施する。 （更新台数：1台） | | | |
| 【見直し】 | 除雪事業 | 788 万円 | 管理課 |
| 降雪による交通及び市民生活への支障を早期に解決するため、市内業者への除雪委託等を行う。また、持続的な除雪体制を確保・維持するために、少雪の年においても必要となる固定的経費を計上する。 | | | |

| | | | |
|---|------------------------------------|------------|-------|
| 【継続】 | 安全・安心な道づくり事業 | 1億6,508 万円 | 管理課 |
| 防災・安全交付金等を活用して、橋梁・舗装等の個別施設計画に基づく老朽化対策や、通学路のカラー舗装など安全対策等を行う。 | | | |
| 【継続】 | 生活関連道整備事業 | 9,984 万円 | 管理課 |
| 市民生活の生活環境の向上を図るため、最も身近な社会基盤である道路、側溝等を計画的に整備する。 | | | |
| 【継続】 | 中海護岸整備関連事業 | 2,442 万円 | 管理課 |
| 国土交通省が行う斐伊川水系の中海護岸整備とあわせて、渡漁港周辺の内水排除施設等の整備を行う。令和5年度は、埋立地内の造成及び測量を実施する。 | | | |
| 【継続】 | 狭あい道路拡幅整備事業 | 3,704 万円 | 管理課 |
| 道路幅4m未満の狭あい道路について、道路中心線から2mまでの用地の寄附を受け、市が測量や道路整備等を行い、道路を拡幅するもの。令和5年度は、外江15号線の狭あい道路拡幅工事を実施する。 | | | |
| 【継続】 | 《公共下水道事業会計》 浸水対策関連（豪雨対策部分抜粋） | 5,140 万円 | 下水道課 |
| 令和3年7月豪雨の際に浸水被害の大きかった地区の雨水の排水能力を向上させるため、水路改修等を実施する。 令和5年度は外江中央雨水幹線の水路改修や、矢尻川雨水ポンプ場整備予定地の地質調査を行う。 | | | |
| 【継続】 | 《公共下水道事業会計》 雨水管理総合計画策定関連 | 6,880 万円 | 下水道課 |
| 過去に浸水被害のあった地域や浸水シミュレーションによる浸水対策を実施すべき区域を明確化した上で、浸水対策の重点地区として、浸水リスク等に応じたきめ細かな目標を設定し、短期、中期、長期の対策方針を定める。令和5年度は浸水対策の整備方針や内水浸水想定区域図の作成を行い、令和6年度完成を見込む。 | | | |
| 【新規】 | コミュニティ助成事業 （自主防災組織育成助成事業） | 330 万円 | 自治防災課 |
| （一財）自治総合センターが行うコミュニティ助成事業のうち、自主防災組織育成事業を活用し、市内の自主防災組織が地域の防災活動に直接必要な設備等を整備する。 | | | |
| 【新規】 | 消防・防災フェア開催事業 | 54 万円 | 自治防災課 |
| 「境港市家族防災会議の日（10月6日）」の啓発をかねて、消防や防災に関するPRイベントを開催し、市民の防災意識の向上を図る。 | | | |
| 【新規】 | 西部広域行政管理組合特別負担金 （境港消防署はしご車購入事業） | 4,416 万円 | 自治防災課 |
| 鳥取県西部広域行政管理組合の更新計画に基づき、令和5年度に更新される境港消防署のはしご付消防ポンプ車の整備費に対する所在市町村特別負担金。 | | | |

5. 未来につけを回さないまちづくり

(1) 自立持続可能な財政基盤の堅持

| | | |
|---|-----------|-----|
| － 将来公債費の適正管理 | | 財政課 |
| 将来世代に過度なつけを回さないよう、行政コストの削減に加え、基金の有効活用を図りながら、将来にわたり公債費が適正な規模となるよう市債借入額を抑制する。 | | |
| 【継続】 魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金積立金 | 4億5,506万円 | 財政課 |
| 「ふるさと納税制度」の受け皿として「魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金」を設置し、境港市を魅力あるふるさとにするための個人または団体からの指定寄附金などを基金に積み立てる。 令和5年度は、ふるさと納税4.5億円、企業版ふるさと納税500万円を見込む。 | | |
| 【継続】 一般廃棄物処理施設整備費積立基金積立金 | 2,301万円 | 財政課 |
| 鳥取県西部広域行政管理組合が実施する令和10年度からの可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に要する経費負担（本市負担見込：約4億4千万円）に備え、計画的な財源確保を図るため、令和9年度まで積立を行う。 | | |

(2) ICTの活用・デジタル化の推進

| | | |
|---|-----------|-------|
| 【新規】 議会中継インターネット配信事業 | 47万円 | 議会事務局 |
| 市議会定例会本会議について、インターネット配信環境（YouTube配信を予定）を整えることで、市民の市政及び議会に対する関心を高め、ひいては市民福祉の向上に寄与する。 | | |
| 【新規】 議会タブレット端末導入活用事業 | 324万円 | 議会事務局 |
| 議会関係資料のペーパーレス化や資料のデータ化、情報共有の効率化のため、市議会議員及び議会事務局にタブレット端末とペーパーレス会議システムの導入を行う。 また、あわせて議場へのWi-Fi環境の整備を行う。 | | |
| 【新規】 庁内事務デジタル化事業 | 5,149万円 | 地域振興課 |
| 行政手続きオンライン化などの市民サービス向上の根幹となる、庁内事務処理のデジタル化を推進するため、庁内ネットワーク・システム環境の性能・利便性向上と文書をデジタル化しデータ管理のための文書管理・電子決裁システム等の導入を行う。 | | |
| 【新規】 マイナンバーカード普及促進事業 | 601万円 | 市民課 |
| マイナンバーカード取得に向けて、引き続きみなとテラスや市内事業所等において出張申請を受け付けるとともに、申請サポート窓口を市内の郵便局7か所に常設し、マイナンバーカードのさらなる普及促進を図る。 | | |
| 【見直し】 ふるさと納税PR事業 | 2億5,332万円 | 地域振興課 |
| ふるさと納税を募るための、寄付者へのPR事業。 令和5年度よりポータルサイト「楽天ふるさと納税」の受付等業務については、外部に委託して事業の効率化を図るとともに寄附金額の増加及び本市の魅力発信の強化を図る。 | | |

未来につけを回さない行財政運営

1. 行政コストの削減

予算要求段階から、一般行政経費や継続性のある政策的経費の整理・削減を行うため、引き続き枠配分方式による予算編成を行っています。

| | |
|-----------|-----------|
| 一般的な行政経費 | △1.0%の枠配分 |
| 継続的な政策的経費 | △5.0%の枠配分 |

2. 公債費の適正管理

将来世代に過度なつけを回さないよう、令和5年度予算においても、市債の発行及び公債費の適正管理に取り組んでいます。

【一般会計】

◇市債の発行管理（当初予算額比較）

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 増減額 |
|---------|--------|-------|--------|---------|
| 通常債 | 4.8億円 | 7.7億円 | 12.2億円 | + 4.5億円 |
| 臨時財政対策債 | 6.0億円 | 1.9億円 | 1.1億円 | △ 0.8億円 |
| 計 | 10.8億円 | 9.6億円 | 13.3億円 | + 3.7億円 |

◇市債残高の縮減

| | 平成14年度末 ①（ピーク時） | 令和5年度末 ②（見込） | 差引 ② - ① |
|--------|--------------------|-----------------|-----------------|
| 市債残高 | 176.9億円 | 123.5億円 | △53.4億円（△30.2%） |
| うち臨財債 | 5.4億円 | 46.5億円 | +41.1億円 |
| うち通常債 | 171.5億円 | 77.0億円 | △94.5億円（△55.1%） |
| 臨財債の割合 | 3.1% | 37.7% | |

◇公債費（長期借入金元利償還金）の減少

ピーク時（H20年度）と比較して △5.1億円

※臨財債を除くと △8.8億円

（単位：百万円）

| 年度 | H20 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 元利償還金 | 1,800 | 1,438 | 1,355 | 1,282 | 1,276 | 1,270 |
| （うち臨財債除く） | 1,640 | 968 | 875 | 780 | 746 | 729 |
| 年度 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 |
| 元利償還金 | 1,287 | 1,254 | 1,264 | 1,265 | 1,266 | 1,267 |
| （うち臨財債除く） | 756 | 776 | 808 | 831 | 839 | 853 |

※R4年度までは確定額。R5年度以降は見込額。

市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移はP.41を参照

3. 基金の有効活用

行財政改革（H15～）等の徹底により生み出した財源により積み増した基金や、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金を有効に活用することで、地域活性化に向けた事業等が実施可能となっています。

◇基金繰入の状況（当初予算額比較）

（単位：百万円）

| 項目 | R 1 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | 増減額 (R5-R4) |
|--------------------|------------|------------|------------|------------|------------|----------------|
| ① 財政調整基金 | 80 | 0 | 0 | 0 | 100 | 100 |
| ② 減債基金 | 210 | 50 | 250 | 250 | 250 | 0 |
| 小計（①+②）※ | 290 | 50 | 250 | 250 | 350 | 100 |
| ③ 魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金 | 543 | 439 | 519 | 423 | 515 | 92 |
| ④ その他基金 | 20 | 20 | 43 | 43 | 117 | 74 |
| 合計 | 853 | 509 | 812 | 716 | 982 | 266 |

※財源調整的な基金（①+②）

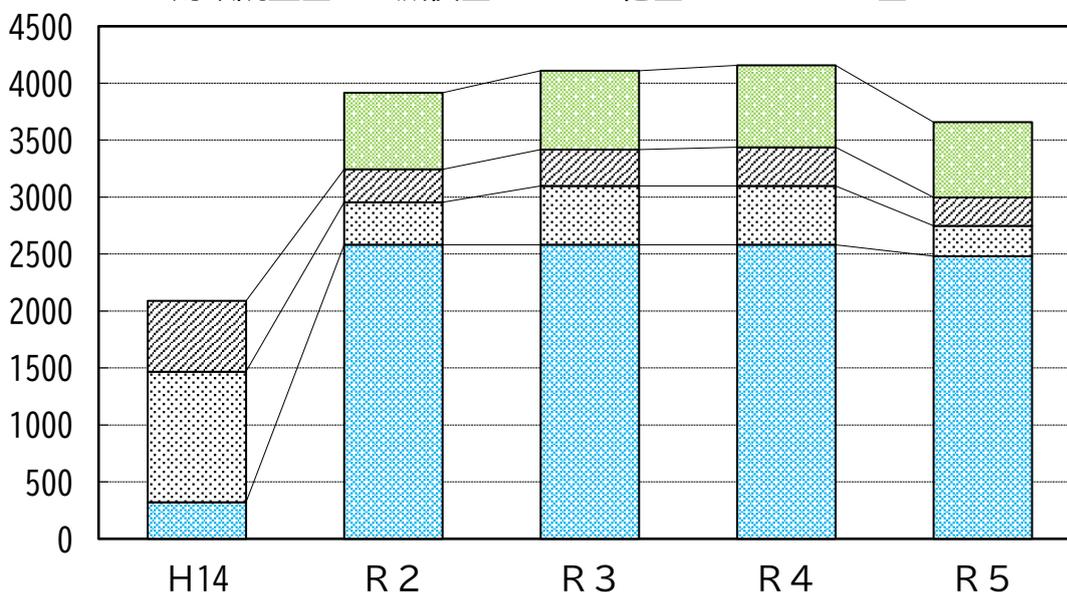
◇基金残高の状況

（単位：百万円）

| 項目 | H14 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | 増減額 (R5-R4) |
|------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 基金残高 | 2,124 | 3,917 | 4,110 | 4,157 | 3,657 | △ 500 |
| 財政調整基金 | 320 | 2,581 | 2,581 | 2,581 | 2,481 | △ 100 |
| 減債基金 | 1,184 | 374 | 517 | 517 | 267 | △ 250 |
| 魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金 | — | 674 | 693 | 719 | 659 | △ 60 |
| その他基金 | 620 | 288 | 319 | 340 | 250 | △ 90 |

※R 3年度までは確定額。R 4年度は見込額。R 5年度は予算額。

（百万円） ■ 財政調整基金 □ 減債基金 ▨ その他基金 ▩ ふるさと基金



予 算 の 規 模

令和5年度の一般会計、特別会計を合わせた全会計の予算規模は、302億3,126万円で、前年度に比べ、26億9,954万円の増（+9.8%）となっています。

| 会計名 | 令和5年度予算 | 令和4年度予算 | 増減率 |
|------------|-------------|-------------|---------|
| 一般会計 | 187億5,000万円 | 177億2,000万円 | + 5.8% |
| 特別会計(※5会計) | 76億5,267万円 | 98億1,172万円 | △ 22.0% |
| 企業会計(1会計) | 38億2,859万円 | — | 皆増 |
| 合 計 | 302億3,126万円 | 275億3,172万円 | + 9.8% |

※令和4年度は「特別会計（6会計）」

(単位：千円)

| 区 分 | 令和5年度 当初予算額 (A) | 令和4年度 当初予算額 (B) | 増減額 (A)-(B) | 増減率 (A)-(B) (B) |
|------------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------|-----------------------|
| 一 般 会 計 | 18,750,000 | 17,720,000 | 1,030,000 | 5.8% |
| 特 別 会 計 | 7,652,664 | 9,811,722 | △ 2,159,058 | △ 22.0% |
| 国民健康保険費 | 3,154,608 | 3,348,032 | △ 193,424 | △ 5.8% |
| 駐 車 場 費 | 10,997 | 9,872 | 1,125 | 11.4% |
| 介 護 保 険 費 | 3,906,822 | 3,880,590 | 26,232 | 0.7% |
| 市 場 事 業 費 | 64,027 | 61,652 | 2,375 | 3.9% |
| 後 期 高 齢 者 医 療 費 | 516,210 | 509,507 | 6,703 | 1.3% |
| 下 水 道 事 業 費 (令和4年度末で廃止) | — | 2,002,069 | — | 皆減 |
| 小 計 | 26,402,664 | 27,531,722 | -1,129,058 | -4.1% |
| 企 業 会 計 | 3,828,593 | — | — | 皆増 |
| 公 共 下 水 道 事 業 (令和5年度より移行) | 3,828,593 | — | — | 皆増 |
| 合 計 | 30,231,257 | 27,531,722 | 2,699,535 | 9.8% |

| | | |
|--|--------------------|--------------|
| 一般会計 | 187億5,000万円 | +5.8% |
| <p>市営渡団地エコ改修事業が終了となったものの、水木しげる記念館再整備事業や市営外江団地エコ改修工事の皆増、公立保育園リニューアル事業など増により、総額では、前年度に比べ10億3,000万円の増となっています。</p> | | |

| | | |
|--|-------------------|---------------|
| 特別会計 | 76億5,267万円 | △22.0% |
| 国民健康保険費 | 31億5,461万円 | △ 5.8% |
| <p>保険給付費の減などにより、前年度に比べ1億9,343万円の減となっています。</p> | | |
| 駐車場費 | 1,100万円 | +11.4% |
| <p>駐車場管理費の増により、前年度に比べ113万円の増となっています。</p> | | |
| 介護保険費 | 39億 682万円 | + 0.7% |
| <p>地域支援事業費が減となる一方、介護給付費が増となることなどにより、前年度に比べ2,623万円の増となっています。</p> | | |
| 市場事業費 | 6,403万円 | + 3.9% |
| <p>市場関係者詰所管理費の増により、前年度に比べ238万円の増となっています。</p> | | |
| 後期高齢者医療費 | 5億1,621万円 | + 1.3% |
| <p>鳥取県後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、前年度に比べ670万円の増となっています。</p> | | |
| 企業会計 | 38億2,859万円 | 皆増 |
| 公共下水道事業 | 38億2,859万円 | 皆増 |
| <p>下水道事業を行う会計は、令和5年度から地方公営企業法の適用を受けた公営企業会計に移行しました。経理の方法は変わりますが、引き続き汚水管渠整備や浸水対策のほか、雨水管理総合計画策定作業などに取り組む経費を計上しています。</p> | | |

一 般 会 計 予 算 の 概 要

<歳入予算>

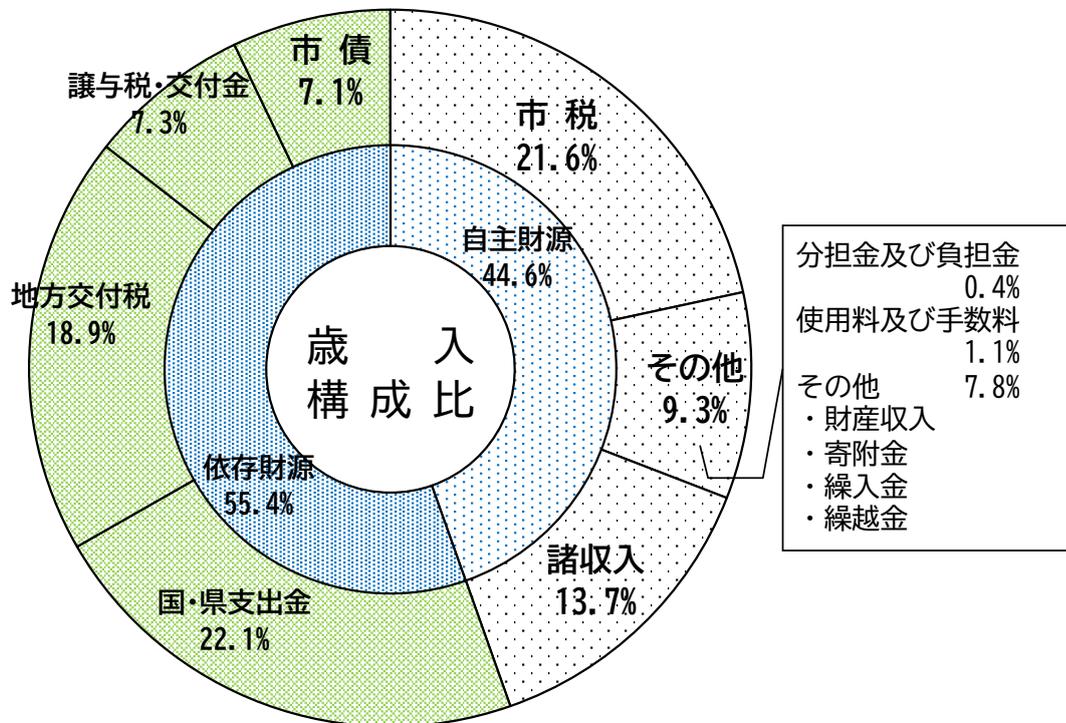
(単位：千円)

| 区 | 分 | 令和5年度 当初予算額 | 令和4年度 当初予算額 | 増減額 | 増減率 | 構 成 比 | |
|----------|---------------------|----------------|----------------|-----------|--------|--------|--------|
| | | | | | | 5年度 | 4年度 |
| 自主財源 | ※ 市 税 | 4,054,756 | 3,945,818 | 108,938 | 2.8% | 21.6% | 22.3% |
| | 分担金及び負担金 | 79,557 | 80,307 | △750 | △0.9% | 0.4% | 0.5% |
| | 使用料及び手数料 | 208,431 | 290,261 | △81,830 | △28.2% | 1.1% | 1.6% |
| | 財産収入 | 27,565 | 26,211 | 1,354 | 5.2% | 0.2% | 0.2% |
| | 寄 附 金 | 457,805 | 408,306 | 49,499 | 12.1% | 2.4% | 2.3% |
| | 繰 入 金 | 981,509 | 716,314 | 265,195 | 37.0% | 5.2% | 4.0% |
| | ※ 繰 越 金 | 1 | 1 | 0 | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| | 諸 収 入 | 2,565,944 | 2,559,909 | 6,035 | 0.2% | 13.7% | 14.4% |
| | 計 | 8,375,568 | 8,027,127 | 348,441 | 4.3% | 44.6% | 45.3% |
| 依存財源 | ※ 地方譲与税 | 127,800 | 128,000 | △200 | △0.2% | 0.7% | 0.7% |
| | ※ 利子割交付金 | 2,400 | 3,800 | △1,400 | △36.8% | 0.0% | 0.0% |
| | ※ 配当割交付金 | 18,900 | 24,800 | △5,900 | △23.8% | 0.1% | 0.1% |
| | ※ 株式等譲渡所得割交付金 | 16,600 | 24,100 | △7,500 | △31.1% | 0.1% | 0.1% |
| | ※ 法人事業税交付金 | 61,400 | 62,800 | △1,400 | △2.2% | 0.3% | 0.4% |
| | ※ 地方消費税交付金 | 859,100 | 781,600 | 77,500 | 9.9% | 4.6% | 4.4% |
| | ※ 環境性能割等交付金 | 8,201 | 8,701 | △500 | △5.7% | 0.1% | 0.1% |
| | ※ 国有提供施設等所在市町村助成交付金 | 226,693 | 186,652 | 40,041 | 21.5% | 1.2% | 1.1% |
| | ※ 地方特例交付金 | 29,800 | 18,200 | 11,600 | 63.7% | 0.2% | 0.1% |
| | ※ 地方交付税 | 3,550,000 | 3,520,000 | 30,000 | 0.9% | 18.9% | 19.9% |
| | ※ 交通安全対策特別交付金 | 3,439 | 3,511 | △72 | △2.1% | 0.0% | 0.0% |
| | 国庫支出金 | 2,715,645 | 2,672,842 | 42,803 | 1.6% | 14.5% | 15.1% |
| | 県支出金 | 1,425,154 | 1,294,467 | 130,687 | 10.1% | 7.6% | 7.3% |
| | 市 債 | 1,329,300 | 963,400 | 365,900 | 38.0% | | |
| 通常債 | 1,224,100 | 770,300 | 453,800 | 58.9% | 7.1% | 5.4% | |
| ※臨時財政対策債 | 105,200 | 193,100 | △87,900 | △45.5% | | | |
| | 計 | 10,374,432 | 9,692,873 | 681,559 | 7.0% | 55.4% | 54.7% |
| 合 | 計 | 18,750,000 | 17,720,000 | 1,030,000 | 5.8% | 100.0% | 100.0% |

| | | | | | | |
|-------|-----------|-----------|---------|------|-------|-------|
| ※一般財源 | 9,064,290 | 8,901,083 | 163,207 | 1.8% | 48.3% | 50.2% |
|-------|-----------|-----------|---------|------|-------|-------|

自主財源の根幹であり歳入全体の21.6%を占めている市税は、市民税および固定資産税の増により、前年度に比べ1億894万円の増となる40億5,476万円を計上しています。また、使用料及び手数料は、水木しげる記念館の休館により水木しげる記念館入館料が皆減(△8,006万円)となるため、前年度に比べ8,183万円の減となる2億843万円を計上しています。

また、依存財源については、介護ロボット・ICT導入支援事業補助金の皆増などにより、県支出金が1億3,069万円の増となるほか、投資的事業の増により、市債が3億6,590万円の増となっています。

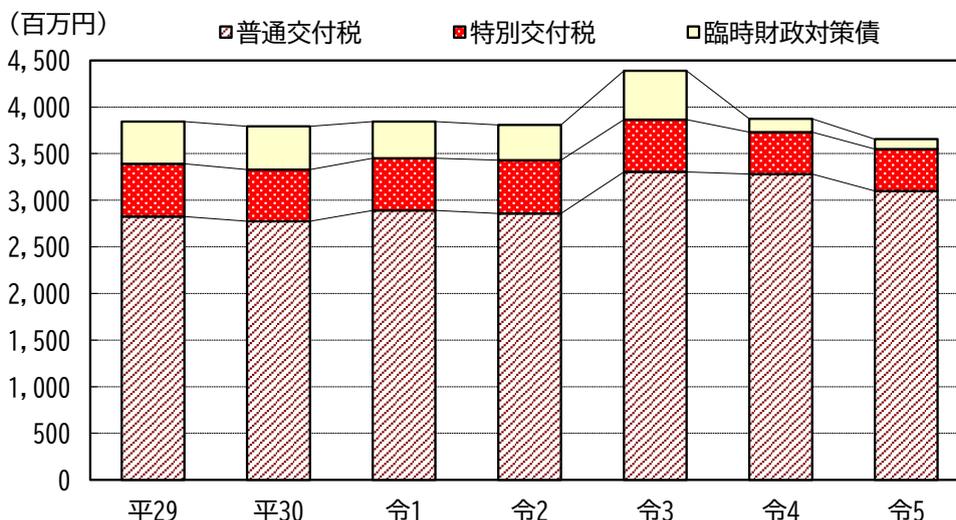


(参考) 地方交付税等の推移

(単位：千円)

| 区分 | 平29 | 平30 | 令1 | 令2 | 令3 | 令4 | 令5 |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 普通交付税 | 2,825,585 | 2,775,490 | 2,889,595 | 2,859,110 | 3,303,945 | 3,281,062 | 3,100,000 |
| うち通常分 | 2,825,585 | 2,769,215 | 2,889,595 | 2,859,110 | 3,100,434 | 3,203,360 | 3,100,000 |
| うち追加分 | - | 6,275 | - | - | 203,511 | 77,702 | - |
| 特別交付税 | 566,450 | 554,196 | 560,348 | 572,016 | 560,982 | 450,000 | 450,000 |
| 臨時財政対策債 | 452,900 | 463,300 | 392,500 | 377,672 | 523,508 | 143,936 | 105,200 |
| 計 | 3,844,935 | 3,792,986 | 3,842,443 | 3,808,798 | 4,388,435 | 3,874,998 | 3,655,200 |
| 伸び率 | △ 3.7% | △ 1.4% | 1.3% | △ 0.9% | 15.2% | △ 11.7% | △ 5.7% |

◎平成29年度～令和3年度は決定額、令和4年度は見込額、令和5年度は予算額



市 税**40 億 5,476 万円 (+2.8%)**

市民税は、令和4年度当初予算で見込んでいたコロナ禍による減収が、想定よりも少なかったため、令和4年度の決算見込みより予算額を算出した結果、個人所得割が2,529万円の増、法人税割が638万円の増となり、全体でも2,359万円の増となっています。

固定資産税は、新築住宅、中でも共同住宅の増により、家屋が4,472万円の増、償却資産が4,157万円の増となり、全体では8,302万円の増となります。

また、軽自動車税は買い替え等により635万円の増、入湯税においては、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるため369万円の増などにより、市税全体では、前年度に比べ1億894万円の増となります。

譲与税・交付金**13 億 5,433 万円 (+9.0%)**

地方譲与税は、地方消費税交付金が7,750万円の増、国有提供施設等所在市町村助成交付金が4,004万円の増、地方特例交付金が1,160万円の増となり、全体では、前年度に比べ1億1,217万円の増となっています。

地方交付税**35 億 5,000 万円 (+0.9%)**

普通交付税は、国が示す地方財政計画を考慮するとともに、市税や交付金などから基準財政収入額、事業費補正などの算定項目から基準財政需要額を推計し、前年度に比べて3,000万円の増となっています。

国庫支出金**27 億 1,565 万円 (+1.6%)**

公立保育園リニューアル事業による8,747万円の増、水木しげる記念館再整備事業による7,426万円の増、マイナンバーカード普及促進事業による3,745万円の増と境港市再生可能エネルギー導入活用事業（太陽光発電施設の建設）による1億6,804万円の減などにより、全体では、前年度に比べ4,280万円の増となっています。

県支出金**14 億 2,515 万円 (+10.1%)**

都市計画図作成事業が 922 万円の皆減となりますが、鳥取県原子力防災対策交付金 2,000 万円の皆増や介護ロボット・ICT 導入支援事業補助金 6,762 万円の皆増、農地耕作条件改善事業 1,873 万円の皆増などにより、全体では、前年度に比べ 1 億 3,069 万円の増となっています。

繰入金**9 億 8,151 万円 (+37.0%)**

公共下水道事業推進基金繰入金が 2,500 万円の皆減となりますが、ふるさと納税を積み立てした「魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金」からの繰入金の 9,154 万円の増、財政調整基金繰入金の 1 億円の増、水木しげる基金繰入金の 1 億円の増などにより、全体では、前年度に比べて 2 億 6,520 万円の増となっています。

市債**13 億 2,930 万円 (+38.0%)**

通常債については、水木しげる記念館再整備事業の 5 億 5,550 万円の皆増、公立保育園リニューアル事業の 9,560 万円の増、市営渡団地エコ改修事業の 1 億 5,180 万円の皆減、浸水対策事業の 5,640 万円の皆減などにより、全体では、4 億 5,380 万円の増となっています。

また、臨時財政対策債は、地方財政計画を勘案し、前年度に比べ 8,790 万円減となる 1 億 520 万円を計上しています。

その他**33 億 3,930 万円 (△0.8%)**

使用料及び手数料については、水木しげる記念館が休館となることから水木しげる記念館入館料を 8,006 万円の皆減とし、全体では、前年度に比べ 8,183 万円の減となっています。

また、寄附金については、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと事業指定寄附金の 5,000 万円の増などにより、全体では、前年度に比べ 4,950 万円の増となっています。

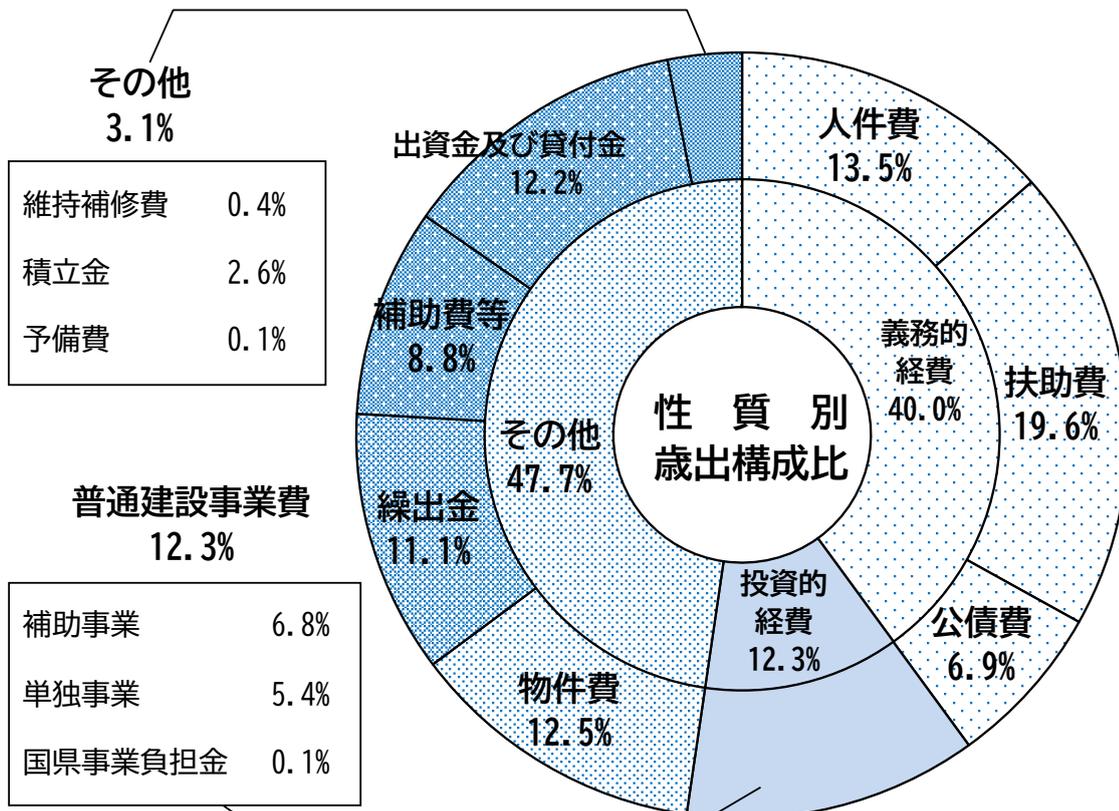
〈歳出性質別予算〉

歳出予算を性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」は、歳出予算の40.0%にあたる74億9,726万円となっています。また、公共施設の整備などの「投資的経費」は、12.3%にあたる23億641万円、委託料や補助金、繰入金などの「その他の経費」は、47.7%にあたる89億4,633万円となっています。

◆性質別歳出内訳表

(単位：千円)

| 区 分 | 令和5年度 当初予算額 | 令和4年度 当初予算額 | 増 減 額 | 増減率 | 構 成 比 | | |
|-------|----------------|----------------|-----------|-----------|--------|--------|-------|
| | | | | | 5年度 | 4年度 | |
| 義務的経費 | 人件費 | 2,533,198 | 2,716,370 | △ 183,172 | △ 6.7% | 13.5% | 15.3% |
| | 扶助費 | 3,672,979 | 3,595,331 | 77,648 | 2.2% | 19.6% | 20.3% |
| | 公債費 | 1,291,078 | 1,276,995 | 14,083 | 1.1% | 6.9% | 7.2% |
| | 計 | 7,497,255 | 7,588,696 | △ 91,441 | △ 1.2% | 40.0% | 42.8% |
| 投資的経費 | 普通建設事業補助事業 | 1,282,902 | 1,159,711 | 123,191 | 10.6% | 6.8% | 6.5% |
| | 単独事業 | 1,015,719 | 476,882 | 538,837 | 113.0% | 5.4% | 2.7% |
| | 国県事業負担金 | 7,793 | 3,188 | 4,605 | 144.4% | 0.1% | 0.1% |
| | 計 | 2,306,414 | 1,639,781 | 666,633 | 40.7% | 12.3% | 9.3% |
| その他 | 物件費 | 2,346,053 | 2,282,516 | 63,537 | 2.8% | 12.5% | 12.9% |
| | 補助費等 | 1,652,398 | 1,378,794 | 273,604 | 19.8% | 8.8% | 7.8% |
| | 維持補修費 | 74,556 | 79,408 | △ 4,852 | △ 6.1% | 0.4% | 0.4% |
| | 出資金及び貸付金 | 2,289,514 | 2,265,740 | 23,774 | 1.0% | 12.2% | 12.8% |
| | 繰入金 | 2,091,767 | 2,002,622 | 89,145 | 4.5% | 11.1% | 11.3% |
| | 積立金 | 482,043 | 472,443 | 9,600 | 2.0% | 2.6% | 2.6% |
| | 予備費 | 10,000 | 10,000 | 0 | 0.0% | 0.1% | 0.1% |
| 計 | 8,946,331 | 8,491,523 | 454,808 | 5.4% | 47.7% | 47.9% | |
| 合 計 | 18,750,000 | 17,720,000 | 1,030,000 | 5.8% | 100.0% | 100.0% | |



義務的経費

74億9,726万円(△1.2%)

扶助費が増となる一方、人件費の減により、義務的経費全体で9,144万円の減となっています。

【人件費】 25億3,320万円(△6.7%)

総務人件費ほか及び定年延長に伴い、令和5年度は退職手当が皆減となること等により1億8,317万円の減

【扶助費】 36億7,298万円(+2.2%)

特別医療費助成事業や児童扶養手当支給事業が減となる一方で、障がい児通所支援事業費の増などにより7,765万円の増

【公債費】 12億9,108万円(+1.1%)

長期借入金元金償還金の増などにより1,408万円の増

投資的経費

23億641万円(+40.7%)

水木しげる記念館再整備事業や渡地区集会所建設事業、竜ヶ山球場改修事業など、新規事業の増大により、補助事業費、単独事業費ともに増となり、投資的経費全体で6億6,663万円の大幅な増となっています。

【補助事業】 12億8,290万円(+10.6%)

水木しげる記念館再整備事業(展示部分)、公立保育園リニューアル事業、市営外江団地エコ改修事業、竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業、など

【単独事業】 10億1,572万円(+113.0%)

竜ヶ山球場改修事業、中海護岸整備関連事業、生活関連道整備事業など

【国県事業等負担金】 779万円(+144.4%)

県施行漁港改修事業地元負担金、境港港湾整備事業地元負担金

その他の経費

89億4,633万円(+5.4%)

【物件費】 23億4,605万円(+2.8%)

庁内事務デジタル化事業の皆増などにより、6,354万円の増

【補助費等】 16億5,240万円(+19.8%)

鳥取県西部広域行政管理組合負担金(清掃費)の増及び介護ロボット・ICT導入支援事業補助金の皆増などにより、2億7,360万円の増

【出資金及び貸付金】 22億8,951万円(+1.0%)

企業自立支援事業(地域経済変動対策資金)の預託金の増などにより、5億8,705万円の減

【繰出金】 20億9,177万円(+4.5%)

鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金、境港市公共下水道事業会計繰出金の増などにより、8,915万円の増

【積立金】 4億8,204万円(+2.0%)

一般廃棄物処理施設整備費積立基金積立金が減となる一方で、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金積立金の増により、960万円の増

〈歳出款別（目的別）予算〉

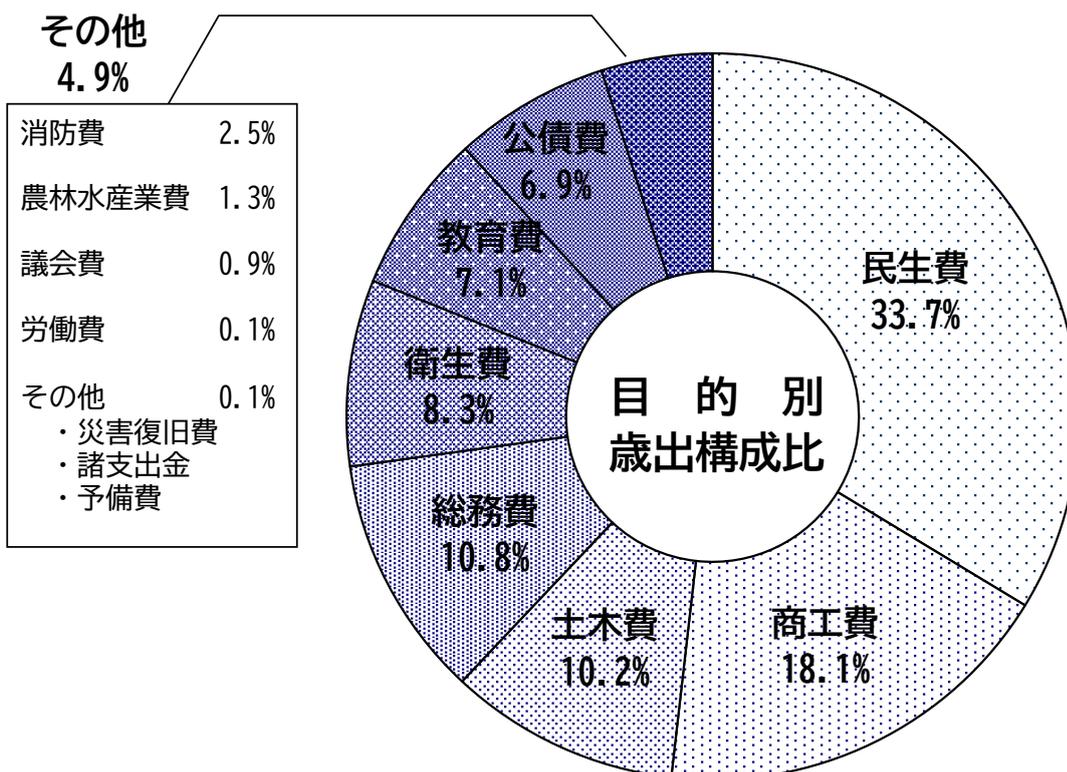
歳出予算を款別（目的別）に見ると、民生費が全体の33.7%を占める63億2,227万円となっているほか、商工費が33億8,468万円(18.1%)、土木費が19億2,139万円(10.2%)、総務費が20億2,279万円(10.8%)となっています。

前年度に比べ、土木費が2億1,311万円(△10.0%)、衛生費が1億6,168万円(△9.4%)、の減となっていますが、商工費の8億3,595万円(+32.8%)、民生費の4億1,087万円の増などにより、総額で10億3,000万円(+5.8%)の増となっています。

◆目的別歳出内訳表

(単位：千円)

| 区 分 | 令和5年度 当初予算額 | 令和4年度 当初予算額 | 増 減 額 | 増減率 | 構 成 比 | |
|-----------|----------------|----------------|-----------|---------|--------|--------|
| | | | | | 5年度 | 4年度 |
| 1. 議会費 | 174,437 | 185,135 | △ 10,698 | △ 5.8% | 0.9% | 1.0% |
| 2. 総務費 | 2,022,792 | 1,932,893 | 89,899 | 4.7% | 10.8% | 10.9% |
| 3. 民生費 | 6,322,268 | 5,911,403 | 410,865 | 7.0% | 33.7% | 33.4% |
| 4. 衛生費 | 1,561,536 | 1,723,212 | △ 161,676 | △ 9.4% | 8.3% | 9.7% |
| 5. 労働費 | 14,631 | 14,254 | 377 | 2.6% | 0.1% | 0.1% |
| 6. 農林水産業費 | 240,633 | 236,330 | 4,303 | 1.8% | 1.3% | 1.3% |
| 7. 商工費 | 3,384,680 | 2,548,732 | 835,948 | 32.8% | 18.1% | 14.4% |
| 8. 土木費 | 1,921,394 | 2,134,504 | △ 213,110 | △ 10.0% | 10.2% | 12.0% |
| 9. 消防費 | 469,369 | 443,473 | 25,896 | 5.8% | 2.5% | 2.5% |
| 10. 教育費 | 1,337,180 | 1,303,067 | 34,113 | 2.6% | 7.1% | 7.4% |
| 11. 災害復旧費 | 1 | 1 | 0 | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 12. 公債費 | 1,291,078 | 1,276,995 | 14,083 | 1.1% | 6.9% | 7.2% |
| 13. 諸支出金 | 1 | 1 | 0 | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 14. 予備費 | 10,000 | 10,000 | 0 | 0.0% | 0.1% | 0.1% |
| 合 計 | 18,750,000 | 17,720,000 | 1,030,000 | 5.8% | 100.0% | 100.0% |



主な事業

【主な取り組み】以外の事業を掲載しています。

◇…新規事業、 ◆…継続事業（令和4年度予算計上事業）

議会費

1億7,444万円（△5.8%）

議会だよりの発行など、市民に開かれた議会への取り組み、人件費などを計上しています。議会中継映像ハイビジョン化事業の皆減（△1,210万円）などにより、前年度に比べ1,070万円の減となっています。

総務費

20億2,279万円（+4.7%）

庁舎施設など市全体の管理経費や徴税、防災等にかかる経費を計上しています。

人件費の減（△1億5,500万円）、参議院議員通常選挙費の皆減（△1,783万円）、渡地区集会所建設事業の皆増（6,749万円）、庁内事務デジタル化事業の皆増（5,149万円）、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金積立金の増（+5,000万円）、ふるさと納税PR事業の増（+3,948万円）などにより、前年度に比べ、8,990万円の増となっています。

◆ 施設維持管理費 (3,500万円)

・市役所庁舎の維持管理費。

◆ 市民バス運行事業 (6,807万円)

・市内全域を循環するコミュニティバス（はまる一がバス）を運行。

◇ 渡地区集会所建設事業 (6,749万円)

・老朽化している渡地区の集会所を新築する。

◆ 鳥取県知事選挙及び鳥取県議会議員選挙費 (1,002万円)

・鳥取県知事及び鳥取県議会議員選挙にかかる経費。

民生費

63億2,227万円(+7.0%)

保育の提供や児童手当の給付費などの子育て施策、障がい者福祉サービスの給付費などを計上しています。特別医療費助成事業の減(△1,707万円)、児童扶養手当支給事業の減(△1,360万円)となる一方、公立保育園リニューアル事業の増(+2億895万円)、介護ロボット・ICT導入支援事業補助金の皆増(6,762万円)、障がい児通所支援費の増(+6,115万円)などにより、前年度に比べ、4億1,087万円の増となっています。

◆ 障がい者自立支援に関する経費 (9億6,870万円)

- ・障がい者への自立支援給付及び支援管理費

◆ 私立保育所、認定こども園等への委託料 (10億1,018万円)

- ・私立保育所、幼稚園、認定こども園、小規模保育施設等への運営費委託料。

◆ 国民健康保険費特別会計への繰出金 (3億 991万円)

- ・保険給付、人間ドック、特定健康診査等を実施する特別会計への繰出金。

◆ 後期高齢者医療費特別会計への繰出金等 (5億7,932万円)

- ・後期高齢者の医療給付を行う広域連合への負担金及び特別会計への繰出金。

◆ 介護保険費特別会計への繰出金 (5億5,825万円)

- ・介護、介護予防サービスの提供等を実施する特別会計への繰出金。

衛生費

15億6,154万円(△9.4%)

各種がん検診にかかる経費や米子市への可燃ごみ処理委託料などを計上しています。境港市再生可能エネルギー導入活用事業の皆減(△1億8,194万円)、清掃センター解体及びストックヤード整備事業の減(△9,821万円)、鳥取県西部広域行政管理組合負担金(清掃費)の増(+7,027万円)、脱炭素先行地域づくり事業補助金の皆増(2,772万円)などにより、前年度に比べ、1億6,168万円の減となっています。

◆ 妊婦・乳児一般健康診査 (2,033万円)

- ・妊婦に14回分、乳児に2回分の一般健康診査を実施。

◆ インフルエンザ予防接種費助成 (2,846万円)

- ・インフルエンザ重症化のリスクが高い、妊産婦、小児、高齢者及び重度障がい者の予防接種の費用の一部を助成。

◆ 予防接種費 (8,768万円)

- ・予防接種の推進により子どもの感染症を予防し、子どもの健康の保持増進を図る。

- ◆ 健康診査事業 (7,582万円)
・受診による早期発見と早期治療のため、各種がん検診及び肝炎ウイルス検査を市内医療機関・集団検診で実施する。

- ◆ ごみ減量化 (4,578万円)
・有料指定ごみ袋の製作販売、ごみの固形燃料化などを実施。

- ◆ ごみ処理委託等 (5億5,496万円)
・米子市への可燃ごみ処理委託や鳥取県西部広域行政管理組合への負担金。

労 働 費 1,463万円 (+2.6%)

境港市シルバー人材センターに対する運営費助成、ファミリーサポートセンターの運営経費などを計上しています。ファミリーサポートセンター事業の増(+33万円)などにより、前年度に比べ、38万円の増となっています。

- ◆ シルバー人材センターの運営補助 (985万円)
・高齢者の就業機会の増大と福祉増進を図る。

- ◆ ファミリーサポートセンター事業 (468万円)
・育児と仕事の両立を手助けし、子育て支援の体制づくりを促進。

農林水産業費 2億4,063万円 (+1.8%)

漁業就業者確保対策事業、新規就農者等への助成経費などを計上しています。高度衛生管理型市場移行円滑化事業補助金が減(△1,413万円)となる一方、農地耕作条件改善事業の皆増(2,682万円)、農業経営発展支援事業補助金の皆増(631万円)などにより、前年度に比べ、430万円の増となっています。

- ◆ 就農応援交付金 (59万円)
・新規就農者に対して就農後3年間、交付金を交付。

- ◆ 農地賃借料助成事業補助金 (123万円)
・新規就農者の負担軽減のため農地賃借料を助成。

- ◆ 伯州綿製品地産地消推進事業 (421万円)
・伯州綿を使用した製品を新生児や高齢者に贈呈する。

- ◆ 漁業就業者確保対策事業補助金 (3,153万円)
・新規漁業就業者の研修経費等を助成。

商 工 費

33 億 8,468 万円 (+32.8%)

水木しげる記念館再整備事業（工事）の皆増（8 億 1,540 万円）、企業自立支援事業の増（+2,628 万円）などにより、前年度に比べ、8 億 3,595 万円の増となっています。

◆ 各種制度融資預託金 (22億7,802万円)

- ・各種制度融資を通じて企業等の経営安定化を図る。

◆ (一社) 境港観光協会補助金など (3,276万円)

- ・観光協会事務局及び観光案内所の運営費を助成。

◆ 水木しげるロード維持管理事業 (1,745万円)

- ・「水木しげるロード」の維持管理経費。

土 木 費

19 億 2,139 万円 (△10.0%)

防災・安全交付金等を活用したインフラの老朽化対策及び通学路の安全対策などを計上しています。中海護岸整備関連事業の減（△1 億 1,353 万円）、(仮称)妖怪ふれあい広場整備事業の皆減（△6,962 万円）、市営外江団地エコ改修事業の皆増（1 億 8,248 万円）などにより、前年度に比べ、2 億 1,311 万円の減となっています。

◆ 道路の維持管理 (3,712万円)

- ・計画的に道路の整備を行うとともに、危険箇所の補修などを実施。

◆ 公園維持管理費 (4,463万円)

- ・公園を安全・安心かつ快適に利用できるよう、除草・清掃や修繕など適切な維持管理を行う。

◆ 市営外江団地エコ改修事業 (1億8,248万円)

- ・市営外江団地の外断熱等のエコ改修工事に併せて、給排水設備等の改修を実施。

◆ 公共下水道事業会計繰出金 (6億7,710万円)

- ・境港市公共下水道事業会計への繰出金。
(公営企業会計への移行により名称変更)

消 防 費

4 億 6,937 万円 (+5.8%)

鳥取県西部広域行政管理組合負担金(消防費)が減(△1,980万円)となる一方、西部広域行政管理組合特別負担金(境港消防署はしご車購入事業)の皆増(4,416万円)、消防団活動費の増(+273万円)などにより、前年度に比べ、2,590万円の増となっています。

◆ 鳥取県西部広域行政管理組合負担金(消防費) (3億9,603万円)

- ・鳥取県西部広域行政管理組合構成市町村で負担する負担金。

教 育 費

13 億 3,718 万円 (+2.6%)

市民交流センター管理費の減(△931万円)、開館記念事業の皆減(△1,821万円)、文化ホール改修事業の皆減(△887万円)の一方、体育施設管理費の増(+2,318万円)、小学校管理費の増(+1,518万円)、小学校体育館改修事業の増(+1,257万円)などにより、前年度に比べ、3,411万円の増となっています。

◆ 小中学校の管理費 (1億4,128万円)

- ・学校主事の人件費、施設の維持管理費など。

◆ 給食センター運営 (3億 515万円)

- ・市内小・中学校9校の児童・生徒への学校給食の提供など。

◆ 公民館・学習等供用施設運営 (9,094万円)

- ・公民館(7か所)、学習等供用施設(3か所)の人件費、維持管理費など。

◆ 図書館管理費 (5,228万円)

- ・図書館の管理運営に必要な経費として職員人件費(会計年度任用職員)や光熱水費など。

◆ 市民交流センター管理費 (1億 479万円)

- ・市民交流センターの維持管理費や指定管理委託料など。

公 債 費

12 億 9,108 万円 (+1.1%)

長期借入金元金償還金の増などにより、前年度に比べ1,408万円の増となっています。

参 考 資 料

1 市税の状況 (令和5年1月末現在)
住基人口 32,947人 世帯数 15,395世帯

| 科 目 | 予算状況 (単位：千円) | | | | 市民の負担金額 (単位：円) | |
|-----------|--------------|------------|--------|------------------|----------------|---------|
| | 令和5年度 A | 令和4年度 B | Aの構成比 | 比較増減率 (A-B)／B | 1人あたり | 1世帯あたり |
| 市民税 | 1,782,742 | 1,759,152 | 44.0% | 1.3% | 54,109 | 115,800 |
| 固定資産税 | 1,876,805 | 1,793,787 | 46.3% | 4.6% | 56,964 | 121,910 |
| 軽自動車税 | 133,045 | 126,791 | 3.3% | 4.9% | 4,038 | 8,642 |
| たばこ税 | 251,754 | 259,367 | 6.2% | △ 2.9% | 7,641 | 16,353 |
| 入湯税、都市計画税 | 10,410 | 6,721 | 0.2% | 54.9% | 316 | 676 |
| 計 | 4,054,756 | 3,945,818 | 100.0% | 2.8% | 123,068 | 263,381 |

2 市民1人あたりに使われる予算額

| | | | |
|-------|---------------|----------|---|
| | | ○市民1人あたり | |
| ◎予算総額 | 18,750,000 千円 | 569,096 | 円 |
| ◇市債残高 | 12,346,000 千円 | 374,723 | 円 |

議会費

◎ 174,437 千円
○ 5,294 円

議会運営のために



総務費

◎ 2,022,792 千円
○ 61,395 円

徴税、市民バス、戸籍・住民票など市のさまざまな総合運営のために



民生費

◎ 6,322,268 千円
○ 191,892 円

子育て、高齢者・障がい者等の福祉のために



衛生費

◎ 1,561,536 千円
○ 47,395 円

がん検診・予防接種、ごみ収集処理のために



農林水産業費

◎ 240,633 千円
○ 7,304 円

水産業・農業の振興、農地保全のために



商工費

◎ 3,384,680 千円
○ 102,731 円

商工業の育成・観光事業の推進のために



土木費

◎ 1,921,394 千円
○ 58,318 円

市道・公園・下水道整備のために



消防費

◎ 469,369 千円
○ 14,246 円

消防活動のために



教育費

◎ 1,337,180 千円
○ 40,586 円

義務教育・生涯学習の推進・スポーツ振興のために



公債費

◎ 1,291,078 千円
○ 39,187 円

市の借入金の返済のために



その他

◎ 24,633 千円
○ 696 円

労働費、予備費 など



(表1) 一般会計当初予算額の推移

(単位：百万円)

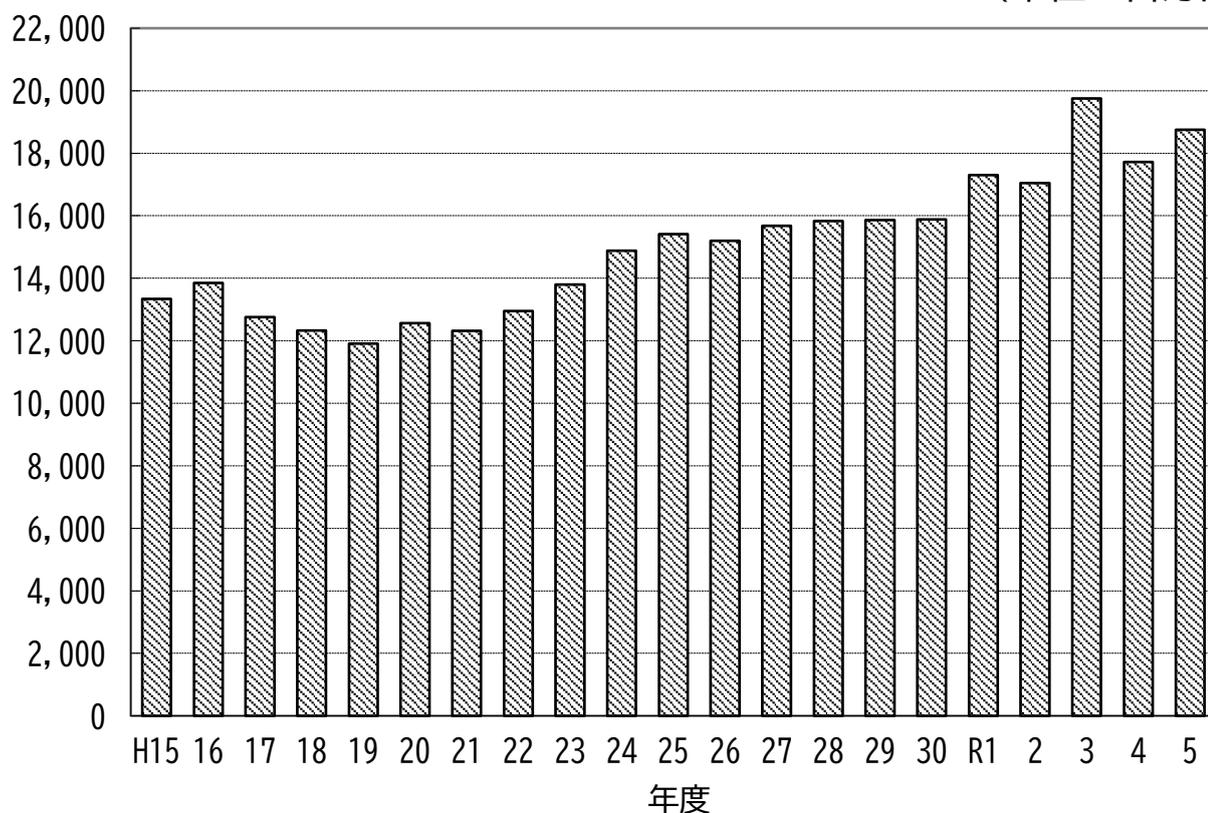
| 年 度 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 |
|-------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予 算 額 | 13,340 | 13,850 | 12,760 | 12,330 | 11,910 | 12,560 | 12,320 |
| 伸 び 率 | △ 16.9% | 3.8% | △ 7.9% | △ 3.4% | △ 3.4% | 5.5% | △ 1.9% |

| 年 度 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予 算 額 | 12,950 | 13,800 | 14,880 | 15,410 | 15,200 | 15,680 | 15,830 |
| 伸 び 率 | 5.1% | 6.6% | 7.8% | 3.6% | △ 1.4% | 3.2% | 1.0% |

| 年 度 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 予 算 額 | 15,860 | 15,880 | 17,300 | 17,050 | 19,750 | 17,720 | 18,750 |
| 伸 び 率 | 0.2% | 0.1% | 8.9% | △ 1.4% | 15.8% | △ 10.3% | 5.8% |

予算額

(単位：百万円)



(表2) 令和5年度投資的経費の内訳

(単位：千円)

| 事業名 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|----------------------------|-----------|---------|---------|---------|---------|
| | | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 1 補助事業 | 1,282,902 | 626,966 | 560,800 | 7,243 | 87,893 |
| 庁舎施設整備事業 | 2,816 | 938 | 1,600 | | 278 |
| 渡地区集会所建設事業 | 59,389 | 26,592 | 25,700 | | 7,097 |
| 公立保育園リニューアル事業 | 148,046 | 93,412 | 51,000 | | 3,634 |
| 清掃センター解体及びストックヤード整備事業 | 183,172 | 59,829 | 111,000 | | 12,343 |
| 農地耕作条件改善事業 | 11,110 | 7,777 | 1,900 | 1,111 | 322 |
| 水木しげる記念館再整備事業 | 204,600 | 74,230 | 97,700 | | 32,670 |
| 安全・安心な道づくり事業 | 121,712 | 64,811 | 33,500 | | 23,401 |
| 狭あい道路拡幅整備事業 | 34,718 | 17,359 | 15,600 | | 1,759 |
| 境中央公園改修事業 | 21,622 | 14,414 | 5,400 | 1,808 | |
| 竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業 | 57,406 | 37,772 | 19,600 | 34 | |
| 市営住宅建替事業 | 162,156 | 81,078 | 80,900 | | 178 |
| 市営外江団地エコ改修事業 | 182,363 | 91,181 | 91,100 | | 82 |
| 小学校体育館改修事業 | 43,035 | 14,345 | 25,800 | | 2,890 |
| 【施設整備等負担金補助金】 | | | | | |
| 合併処理浄化槽設置整備事業補助金 | 702 | 468 | | | 234 |
| 脱炭素先行地域づくり事業補助金 | 27,720 | 27,720 | | | |
| 住宅・建築物耐震化促進事業補助金 | 9,352 | 6,915 | | | 2,437 |
| アスベスト撤去支援事業補助金 | 1,240 | 1,115 | | | 125 |
| 福祉のまちづくり推進事業補助金 | 1,743 | 1,300 | | | 443 |
| 水木しげるロード街なみ環境整備事業（住宅等修景助成） | 10,000 | 5,710 | | 4,290 | |
| 2 単独事業 | 1,015,719 | 77,545 | 656,400 | 169,750 | 112,024 |
| 庁舎施設整備事業 | 12,639 | | 8,200 | | 4,439 |
| 集会所改修事業 | 577 | | | | 577 |
| 渡地区集会所建設事業 | 8,079 | | 5,500 | | 2,579 |

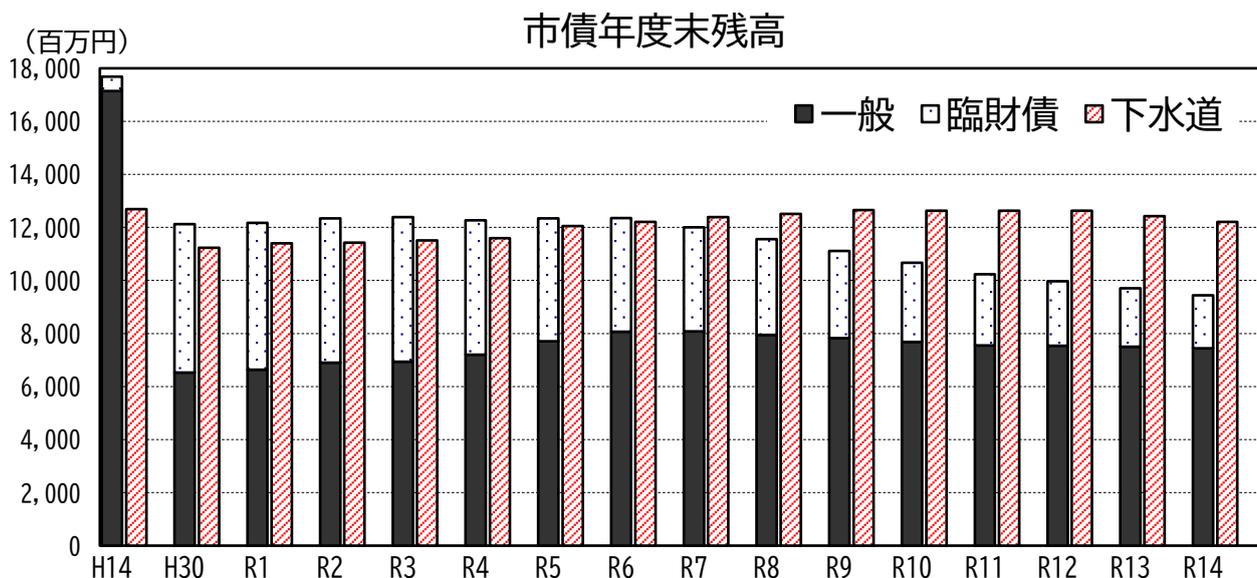
(単位：千円)

| 事業名 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|-----------------------|---------|--------|---------|---------|--------|
| | | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 市民バス整備事業 | 24,753 | 6,485 | | 18,268 | |
| 公立保育園リニューアル事業 | 67,524 | | 46,300 | 21,224 | |
| 清掃センター公用車更新事業 | 13,964 | | 10,400 | | 3,564 |
| 土地改良施設整備事業 | 3,000 | 1,500 | | | 1,500 |
| 水木しげる記念館再整備事業 | 610,500 | | 457,800 | 100,000 | 52,700 |
| 水木しげるロードカウンター更新事業 | 1,375 | | | 1,375 | |
| 交通安全施設整備事業 | 6,520 | 320 | | | 6,200 |
| 夕日ヶ丘防犯灯設置事業 | 4,797 | 130 | 4,200 | 467 | |
| 安全・安心な道づくり事業 | 43,367 | | 37,600 | | 5,767 |
| 生活関連道整備事業 | 104,688 | 52,000 | 44,300 | | 8,388 |
| 中海護岸整備関連事業 | 23,460 | | 17,200 | | 6,260 |
| 狭あい道路拡幅整備事業 | 2,313 | | | | 2,313 |
| 都市公園遊具更新事業 | 1,892 | | | 1,892 | |
| 竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業 | 3,973 | | | 3,973 | |
| 小学校体育館改修事業 | 27,464 | | 20,500 | | 6,964 |
| 小学校トイレ改修事業 | 4,737 | | | 4,737 | |
| 中学校施設整備事業 | 1,045 | | | | 1,045 |
| 教育支援センター「やすらぎルーム」運営事業 | 1,804 | | | 1,804 | |
| 竜ヶ山球場改修事業 | 5,927 | | 4,400 | | 1,527 |
| 市民体育館改修事業 | 986 | | | 986 | |
| 第2市民体育館改修事業 | 1,023 | | | 1,023 | |
| 市民テニスコートトイレ新築事業 | 639 | | | 639 | |
| 公有財産購入費 | 1 | | | | 1 |
| 【施設整備等負担金補助金】 | | | | | |
| 重度心身障がい者住宅改良事業補助金 | 666 | 333 | | | 333 |

(単位：千円)

| 事業名 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|---------------------|-----------|---------|-----------|---------|---------|
| | | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 高齢者住宅改良事業補助金 | 1,066 | 533 | | | 533 |
| 病院群輪番制病院設備整備事業 | 7,334 | | | | 7,334 |
| 小規模発電設備等導入推進事業補助金 | 15,840 | 7,060 | | 8,780 | |
| 就農条件整備事業補助金 | 6,385 | 4,256 | | 2,129 | |
| がんばる地域プラン事業費補助金 | 3,734 | 2,497 | | 1,237 | |
| 沖合底びき網漁船代船建造推進事業補助金 | 3,647 | 2,431 | | 1,216 | |
| 3 国県事業負担金 | 7,793 | | 6,900 | | 893 |
| 県施行漁港改修事業地元負担金 | 2,543 | | 2,200 | | 343 |
| 境港港湾整備事業地元負担金 | 5,250 | | 4,700 | | 550 |
| 合 計 | 2,306,414 | 704,511 | 1,224,100 | 176,993 | 200,810 |

(表3) 市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移

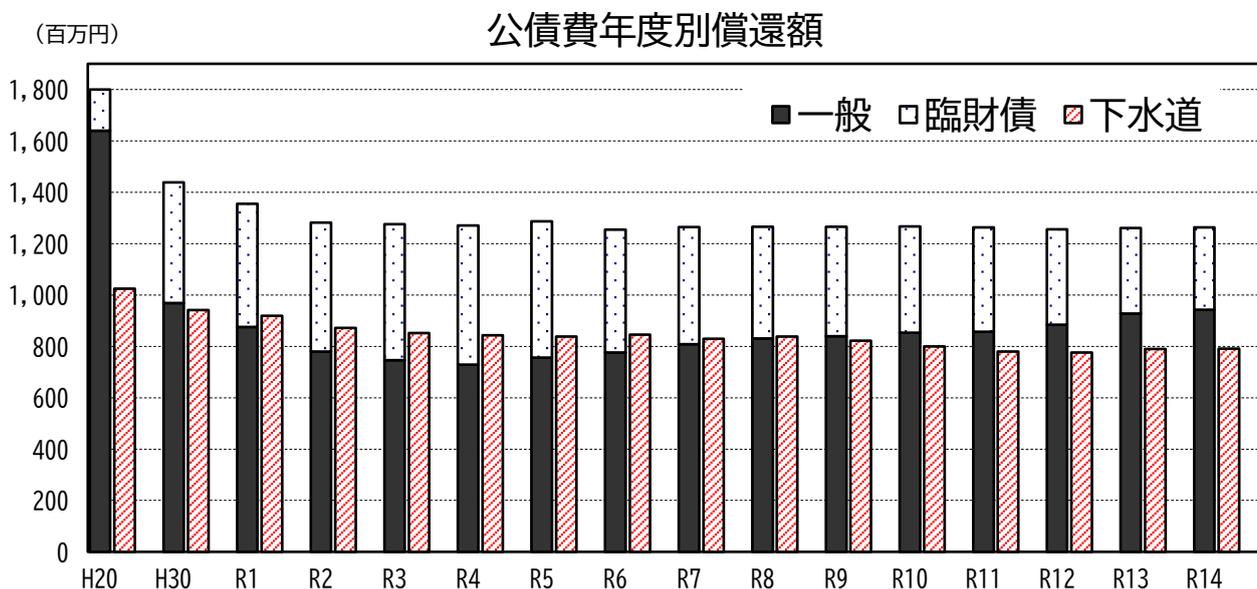


(単位：百万円)

| 年度 | ※H14 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 一般会計 | 17,687 | 12,128 | 12,177 | 12,338 | 12,383 | 12,263 | 12,346 | 12,349 |
| (うち臨財債) | (545) | (5,605) | (5,544) | (5,441) | (5,450) | (5,063) | (4,645) | (4,276) |
| 下水道会計 | 12,689 | 11,236 | 11,399 | 11,421 | 11,510 | 11,596 | 12,057 | 12,209 |
| 年度 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 |
| 一般会計 | 12,006 | 11,555 | 11,109 | 10,666 | 10,232 | 9,968 | 9,705 | 9,443 |
| (うち臨財債) | (3,931) | (3,605) | (3,287) | (2,982) | (2,687) | (2,426) | (2,204) | (1,997) |
| 下水道会計 | 12,385 | 12,509 | 12,654 | 12,628 | 12,624 | 12,628 | 12,421 | 12,212 |

*R3年度までは確定額、R4年度以降は見込み額。

※市債残高の過去最大はH14年度。



(単位：百万円)

| 年度 | ※H20 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 一般会計 | 1,800 | 1,438 | 1,355 | 1,282 | 1,276 | 1,270 | 1,287 | 1,254 |
| (うち臨財債) | (160) | (470) | (480) | (502) | (530) | (541) | (531) | (478) |
| 下水道会計 | 1,025 | 941 | 919 | 872 | 852 | 843 | 838 | 845 |
| 年度 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 |
| 一般会計 | 1,264 | 1,265 | 1,266 | 1,267 | 1,263 | 1,256 | 1,261 | 1,263 |
| (うち臨財債) | (456) | (434) | (427) | (414) | (406) | (372) | (333) | (320) |
| 下水道会計 | 829 | 838 | 822 | 799 | 780 | 776 | 789 | 791 |

*R3年度までは確定額、R4年度以降は見込み額。

※公債費の過去最大はH20年度。